



セメントハンドブック

2023年度版



一般社団法人セメント協会

神殿？ いいえ、防災施設です。

埼玉県春日部市の地下50メートルに現れた巨大神殿。
これは「首都圏外郭放水路」という防災施設で、
同県東部の浸水被害を軽減し、首都圏の安全を
守るためにつくられた世界最大級の地下放水路です。
こうした防災インフラに欠かせない素材がセメント。
もしものときも防災機能が発揮されるよう、
セメントの強さで施設そのものを守っています。

セメントが、日本をまもる。

セメントハンドブック

2023年度版

一般社団法人セメント協会

凡 例

1. 工場の定義は次のとおりである
クリンカ焼成設備を保有し、セメントを生産、出荷出来る事業所
2. 製造様式の略式記号は次の呼称である
 - ① NSP … 新サスペンションプレヒータ付キルン
 - ② S P … サスペンションプレヒータ付キルン
3. 輸入
輸入数値は、財務省貿易統計による通関ベース
4. 工場外貯蔵出荷設備は通常、SS(サービスステーション)という
5. 千t以下を四捨五入したため、必ずしも合計に合致しない
6. 暦年の数字を使っている表の対前年比は、暦年対暦年である

目次

I. セメント産業の現況	1	V. 原料、エネルギー	18
II. 企業概況	2	1. 原料、エネルギー消費量及び原単位	18
1. セメント企業の概要	2	2. 原料、エネルギーの構成図	19
2. 企業経営	2	(1) 種類別原料消費量構成比	19
3. 工場分布	3	(2) 国別石炭入着量構成比	19
(1) セメント工場の分布	3	(3) 用途別熱エネルギー消費量構成比	19
(2) 所在地及びクリンカ製造能力	4	(4) 部門別電力エネルギー消費量構成比	19
4. 様式別製造能力、キルン保有基数	5	3. 熱エネルギー原単位、電力エネルギー原単位の推移	19
(1) 様式別製造能力構成比の推移	5	VI. 生産性	20
(2) 様式別製造能力及びキルン保有基数	5	1. 生産性	20
5. セメント業界における廃棄物・副産物使用量	6	VII. 関連製品	21
III. 需給状況	7	1. 生コンクリート出荷量	21
1. 需給	7	2. 地区別生コンクリート工場数	21
(1) セメントの生産・販売及び在庫	7	3. セメント・コンクリート製品生産量	22
2. 生産動向	8	VIII. 市況	23
(1) 実数	8	1. 主要都市のセメント価格	23
(2) 前年比	8	2. 主要資材価格	24
(3) 種類別セメント生産構成比の推移	8	IX. 世界のセメント需給	25
3. 需要部門別販売量	9	1. 世界主要国のセメント需給	25
(1) 実数	9	X. 関連経済指標	26
(2) 構成比	9	1. 国民経済計算	26
4. 国内販売の需要構成比	10	2. 建設投資	27
5. 種類別国内販売量	10	3. 建設工事受注、公共工事前払金保証関係請負額、 建築着工	28
6. 荷姿別国内販売量	10	4. 主要国の建設投資と建設業	28
7. 都道府県別販売量	11	5. 社会資本整備の状況	29
8. 国内販売の季節変動	12	(1) 国際比較	29
(1) 季節変動指数	12	(2) ダム向セメント納入量	30
(2) 地区別季節変動指数	12	参考	
9. 輸出	13	1. セメント需給の推移	31
(1) 主要仕向地別輸出货量	13	2. セメントの製造工程	32
(2) 地域別輸出货量の推移	13	3. JISセメントの種類	32
10. 輸入	14	セメント協会加盟会社一覧	33
(1) 国別輸入量	14		
(2) 揚地別輸入量	14		
(3) 国別輸入量の推移	14		
IV. 流通	15		
1. 都道府県別工場外貯蔵出荷設備	15		
2. 輸送機関別出荷量	16		
(1) 物流図	17		
(2) 商流図	17		
3. 輸送機関保有状況	17		

I. セメント産業の現況

概況

2022年度の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境は厳しさが増している。

こうした中、政府は、景気の下振れリスクに先手を打ち、我が国経済を民間主導の持続的な成長経路に乗せていくため、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点とする「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を策定した。その裏付けとなる2022年度第2次補正予算を編成した。こうした下で、実質成長率は1.4%となった。

セメント関連項目をみると、公共投資は伸び率▲3.0%、民間住宅投資は同▲4.4%、民間設備投資は同3.1%と見込まれる。(内閣府 2023年6月8日公表)

需給動向

2022年度について、セメント国内需要(輸入を含む)は37,280千t、前年比98.4%となり、4年連続でマイナスとなった。官需は2022年度公共事業予算は前年からの減額となった。また、労務費や建設資材コストが急騰し、金額あたりのセメント使用量(セメント原単位)が減少したこと、働き方改革や人手不足の影響で工期長期化が進行したことからマイナスとなった。一方、民需は増加した。設備投資は回復の動きが見られ、需要が拡大していた倉庫、流通施設に加え、半導体関連など工場への投資も堅調、首都圏の開発工事も本格化した。住宅投資は建設コスト増加や住宅ローン金利の上昇に対する懸念が住宅需要にマイナスとなった。輸出は8,137千t、前年比70.9%と、8年振りに10,000千t台を下回り4年ぶりにマイナスとなった。ロシア・ウクライナ紛争を契機に石炭価格が急騰したため製造コストが上昇し輸出市場では厳しい対応となった。こうしたことから、生産は51,482千t、前年比92.4%となった。

セメントの国内需要は、バブル経済終盤の1990年度に86,286千tとなりピークを記録したが、その後は長期に亘り縮小傾向が続いている。とりわけ2007年以降は改正建築基準法施行(2007年6月)による混乱の長期化、リーマンショック(2008年9月)による世界的景気後退に伴う民間建設工事の減少、公共工事補正予算の付け替え(2009年9月)、2010年度公共事業予算の大幅削減など、次々と逆風に見舞われ2010年度まで減少した。その後、東日本大震災の復興需要と国土強靱化政策の下、2011年度以降は3年連続して上昇局面に転じた。しかし、その後は建設労働者の人手不足等により3年連続マイナスで推移したのち、2017年度、2018年度は42,000千tを前後したが、2020年度以降は新型コロナウイルスの感染拡大の影響から40,000千tを割り込み、2022年度は37,280千tと4年連続で前年を下回った。現在の国内需要は1966年の36,956千tと56年前のレベルである。また、ピーク時から比較すると43%のレベルである。生産も同様に1996年度99,267千tのピーク後減少傾向をたどり、2022年度51,482千tは同時期の52%の水準にまで縮小している。

II. 企業概況

1. セメント企業の概要 (2023年4月1日現在)

社名	項目	資本金 (百万円)	決算期	工場数	クリンカ製造能力 (千t/年)	在籍従業員数
八戸セメント(株)		100	3月	1	1,163	87
日鉄高炉セメント(株)		100	3月	1	640	180
日鉄セメント(株)		1,500	3月	1	697	152
東ソー(株)※		55,173	3月	1	1,176	44
トクヤマ(株)※		10,000	3月	1	4,525	307
琉球セメント(株)		1,411	3月	1	548	103
荊田セメント(株)		10	3月	1	780	56
太平洋セメント(株)		86,174	3月	6	14,675	2,330
敦賀セメント(株)		1,050	3月	1	624	96
デイ・シー(株)※		4,013	3月	1	709	165
デンカ(株)※		36,998	3月	1	1,937	129
麻生セメント(株)		100	12月	1	1,229	118
UBE三菱セメント(株)		50,250	3月	7	12,894	2,292
明星セメント(株)		2,500	3月	1	1,633	117
日立セメント(株)		537	3月	1	0	129
住友大阪セメント(株)		41,654	3月	4	7,869	1,401
計		291,570	—	30	51,098	7,706

- (注) 1. 在籍従業員数は2022年12月末現在。
 ※印は兼業社を示しセメント部門従業員数
 2. 工場数はエコセメント工場を除く

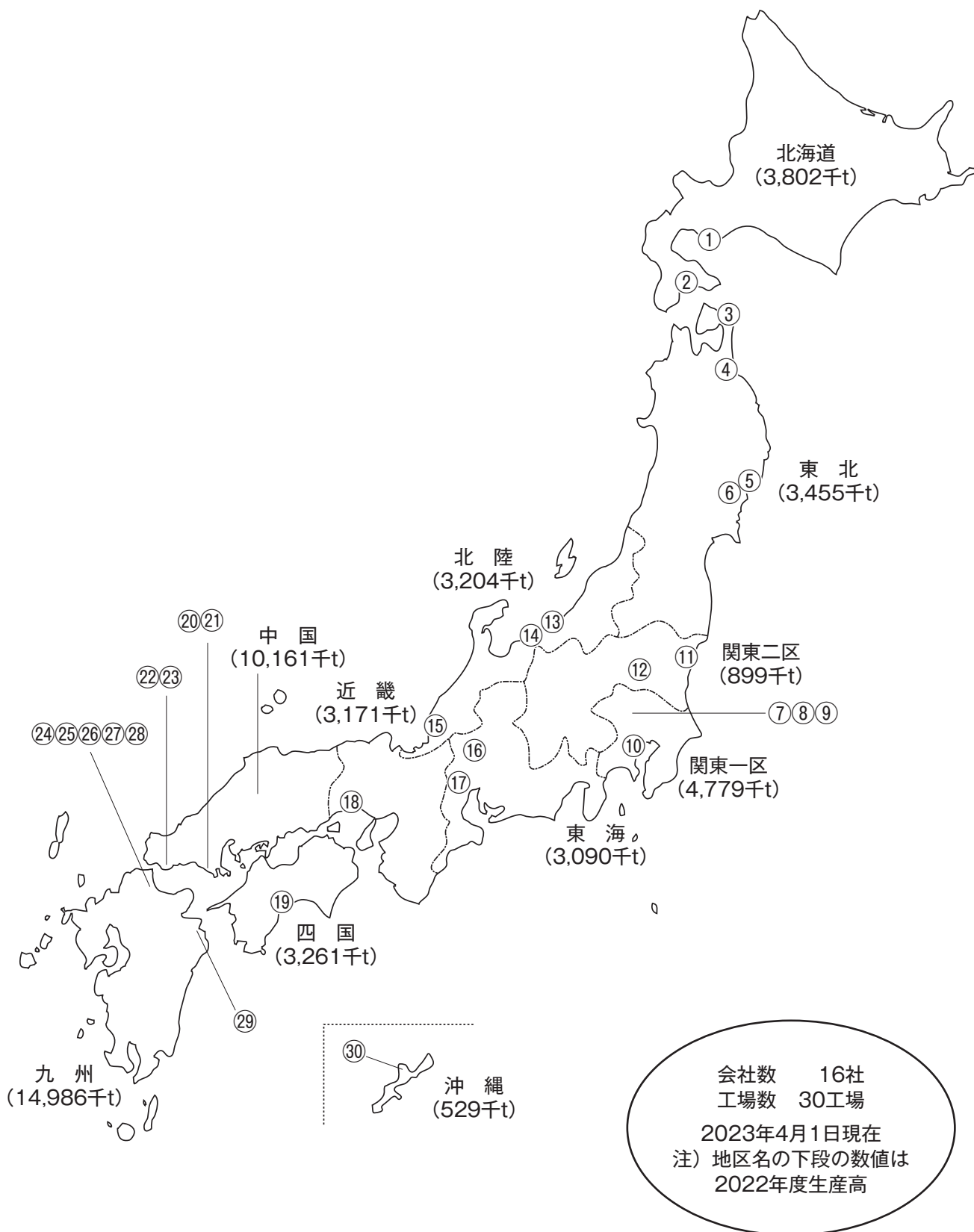
2. 企業経営

項目	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
	売上高 (百万円)	全部門	2,591,564	2,682,616	2,540,883	2,420,842	2,785,401	2,810,207	2,615,579	2,585,200	3,135,990
	セメント 部門	564,559	559,832	540,320	522,643	530,493	542,171	570,761	528,396	497,892	585,545
経常利益 (百万円)	全部門	188,343	198,302	217,741	241,085	276,030	202,920	190,899	190,994	268,209	5,249
会社数		17	17	17	17	17	17	17	17	17	16
工場数		30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
在籍従業員		7,478	7,491	7,573	7,311	7,365	7,456	7,698	7,714	7,737	7,706
クリンカ製造能力 (千t/年)		54,951	55,955	56,387	55,962	55,172	55,526	54,589	54,279	53,724	53,202

- (注) 1. 売上高・経常利益は単体ベース、経常利益については一部未計上
 2. 工場数はエコセメント工場を除く
 3. 在籍従業員数は各年の12月末現在、兼業社はセメント部門従業員数

3. 工場分布

(1) セメント工場の分布



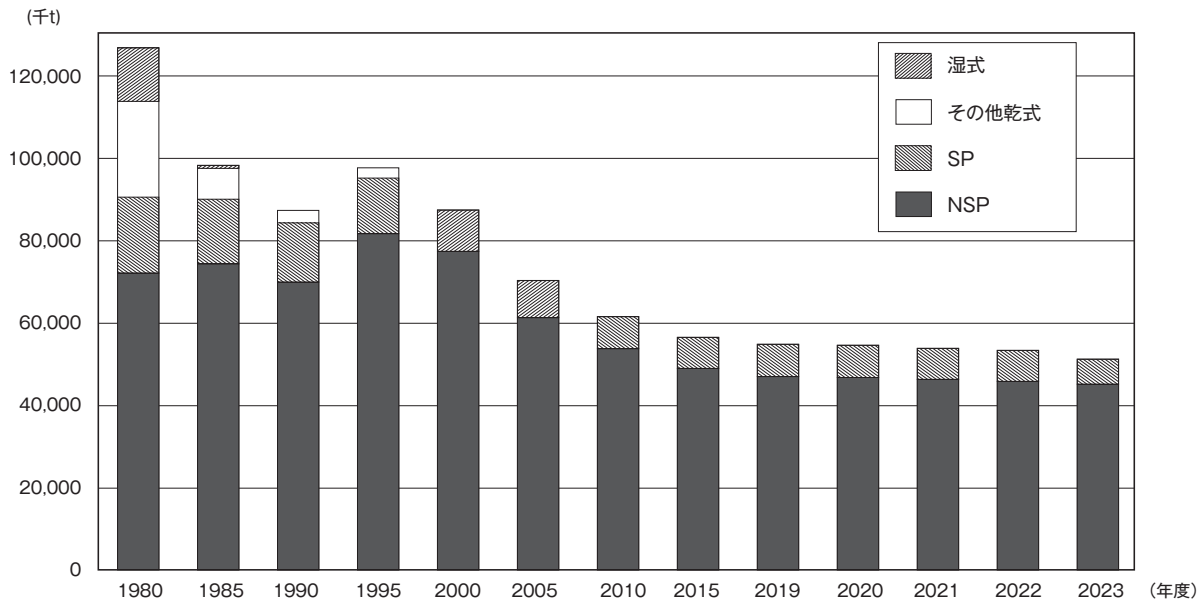
(2) セメント工場所在地及びクリンカ製造能力

地区	No	社名	工場名	立地区分	所在地	クリンカ製造能力 (千t/年)
北海道	1	日鉄セメント(株)	室蘭	臨海	北海道室蘭市仲町64	697
	2	太平洋セメント(株)	上磯	臨海	北海道北斗市谷好1-151	3,669
		計				4,366
東北	3	UBE三菱セメント(株)	青森	臨海	青森県下北郡東通村大字尻屋字八峠1	0
	4	八戸セメント(株)	八戸	内陸	青森県八戸市大字新井田字下鷹待場7-1	1,163
	5	太平洋セメント(株)	大船渡	臨海	岩手県大船渡市赤崎町字跡浜21-6	1,983
	6	UBE三菱セメント(株)	岩手	内陸	岩手県一関市東山町長坂字羽根堀50	363
		計				3,509
関東一区	7	太平洋セメント(株)	熊谷	内陸	埼玉県熊谷市三ヶ尻5310	1,702
	8	UBE三菱セメント(株)	横瀬	内陸	埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬2270	662
	9	太平洋セメント(株)	埼玉	内陸	埼玉県日高市原宿721	1,385
	10	(株) デイ・シイ	川崎	臨海	神奈川県川崎市川崎区浅野町1-1	709
		計				4,457
関東二区	11	日立セメント(株)	日立	内陸	茨城県日立市平和町2-1-1	0
	12	住友大阪セメント(株)	栃木	内陸	栃木県佐野市築地町715	724
		計				724
北陸	13	明星セメント(株)	糸魚川	臨海	新潟県糸魚川市上刈7-1-1	1,633
	14	デンカ(株)	青海	内陸	新潟県糸魚川市大字青海2209	1,937
	15	敦賀セメント(株)	敦賀	臨海	福井県敦賀市泉2-6-1	624
		計				4,194
東海	16	住友大阪セメント(株)	岐阜	内陸	岐阜県本巣市山口11	1,006
	17	太平洋セメント(株)	藤原	内陸	三重県いなべ市藤原町東禅寺1361-1	1,716
		計				2,722
近畿	18	住友大阪セメント(株)	赤穂	臨海	兵庫県赤穂市折方1513	2,716
		計				2,716
四国	19	住友大阪セメント(株)	高知	臨海	高知県須崎市押岡123	3,422
		計				3,422
中国	20	(株) トクヤマ	南陽	臨海	山口県周南市御影町1-1	4,525
	21	東ソー(株)	南陽	臨海	山口県周南市開成町4560	1,176
	22	UBE三菱セメント(株)	宇部	臨海	山口県宇部市大字小串1978-2	1,458
	23	UBE三菱セメント(株)	伊佐	内陸	山口県美祢市伊佐町伊佐4768	2,520
		計				9,678
九州	24	日鉄高炉セメント(株)	小倉	臨海	福岡県北九州市小倉北区西港町16	640
	25	UBE三菱セメント(株)	九州	臨海	福岡県京都郡荻田町松原町12	6,396
	26	UBE三菱セメント(株)	荻田	臨海	福岡県京都郡荻田町長浜町7	1,496
	27	荻田セメント(株)	荻田	臨海	福岡県京都郡荻田町長浜町10	780
	28	麻生セメント(株)	田川	内陸	福岡県田川市大字弓削田2877	1,229
	29	太平洋セメント(株)	大分	臨海	大分県津久見市合ノ元町2-1	4,221
		計				14,762
沖縄	30	琉球セメント(株)	屋部	臨海	沖縄県名護市安和1008	548
合計						51,098

(注) 製造能力は2023年度4月1日現在

4. 様式別製造能力、キルン保有基数

(1) 様式別製造能力構成比の推移



(2) 様式別製造能力及びキルン保有基数

(単位:基、千t/年)

製造様式		年度	1980	1990	2000	2010	2015	2019	2020	2021	2022	2023	
			基数	能力	基数	能力	基数	能力	基数	能力	基数	能力	基数
乾式	NSP	基数	64	55	55	48	43	42	42	42	42	41	
		能力	71,859	69,736	77,108	53,486	48,812	46,976	46,717	46,197	45,706	45,022	
	SP	基数	24	17	10	9	9	9	9	9	9	9	8
		能力	18,850	14,475	10,115	7,991	7,575	7,614	7,561	7,527	7,496	6,076	
	L	基数	38	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		能力	13,695	950	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	DB	基数	20	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		能力	5,835	2,014	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NCB	基数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		能力	3,545	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S	基数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	能力	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	基数	152	80	65	57	52	51	51	51	51	51	49	
	能力	113,784	87,175	87,223	61,477	56,387	54,589	54,279	53,724	53,202	51,098		
湿式	W	基数	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		能力	10,022	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WFB	基数	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		能力	2,035	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WF	基数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		能力	263	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	WL	基数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		能力	248	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	基数	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		能力	12,568	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	基数	192	80	65	57	52	51	51	51	51	51	49	
	能力	126,352	87,175	87,223	61,477	56,387	54,589	54,279	53,724	53,202	51,098		
クリンカ生産量	千t	86,836	77,366	74,542	47,279	50,307	49,293	47,522	47,338	43,650	-		
キルン稼働率	%	68.7	88.7	85.5	76.9	89.2	90.3	87.6	88.1	82.0	-		

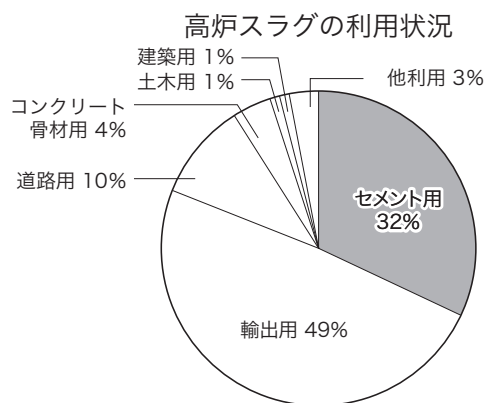
- (注) 1. 基数・能力とも年度始時点
 2. 93年度より能力算定方式を変更
 92年度までは時産能力×7200時間、93年度以降は時産能力×7680時間にて算出
 3. 「その他のセメント」用は含まれていない
 4. キルン稼働率は、クリンカ生産量をクリンカ製造能力で除した値

5. セメント業界における廃棄物・副産物使用量

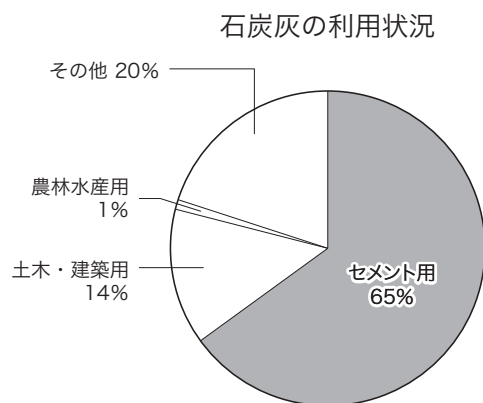
(単位: 千t)

種類	主な用途	1990年度	2000年度	2010年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
石炭灰	原料、混合材	2,031	5,145	6,631	7,600	7,597	7,750	7,681	7,593	7,286	7,450	6,893
高炉スラグ	原料、混合材	12,213	12,162	7,408	7,301	7,434	7,398	7,852	7,430	6,981	6,939	6,519
汚泥、スラッジ	原料	341	1,906	2,627	2,933	3,052	3,255	3,267	3,091	2,950	2,904	2,864
副産石こう	原料(添加材)	2,300	2,643	2,037	2,225	2,149	2,179	2,229	2,091	2,032	2,098	2,000
燃えがら(石炭灰は除く)、 ばいじん、ダスト	原料	468	734	1,307	1,442	1,534	1,524	1,530	1,554	1,482	1,471	1,534
建設発生土	原料	—	—	1,934	2,278	1,850	1,823	1,531	1,214	1,241	1,159	946
廃プラスチック	熱エネルギー	0	102	445	576	623	643	718	746	746	774	784
非鉄鉱滓等	原料	1,559	1,500	682	722	757	795	811	740	725	708	612
製鋼スラグ	原料	779	795	400	395	405	374	387	441	364	439	388
木くず	熱エネルギー	7	2	574	705	642	543	517	450	437	400	379
鑄物砂	原料	169	477	517	429	409	446	455	407	336	379	365
廃油	熱エネルギー	90	120	275	293	324	314	335	322	245	302	273
廃白土	原料、熱エネルギー	40	106	238	311	287	287	264	260	260	267	272
再生油	熱エネルギー	51	239	195	179	195	209	223	236	282	236	256
ガラスくず等	原料	0	151	111	129	141	130	152	165	154	151	142
廃タイヤ	原料、熱エネルギー	101	323	89	57	69	63	70	65	69	68	80
肉骨粉	原料、熱エネルギー	0	0	68	57	57	59	60	63	71	71	68
RDF、RPF	熱エネルギー	0	27	48	37	35	37	40	46	46	34	39
ポタ	原料、熱エネルギー	1,600	675	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	—	14	253	408	382	438	502	459	506	447	445	462
合計	—	21,763	27,359	25,995	28,053	27,997	28,332	28,583	27,422	26,155	26,294	24,878
セメント生産高		86,849	82,373	55,903	59,074	59,114	60,202	60,074	57,978	55,894	55,588	51,339
セメント1t当たりの使用量(kg/t)		251	332	465	475	474	471	476	473	468	473	485

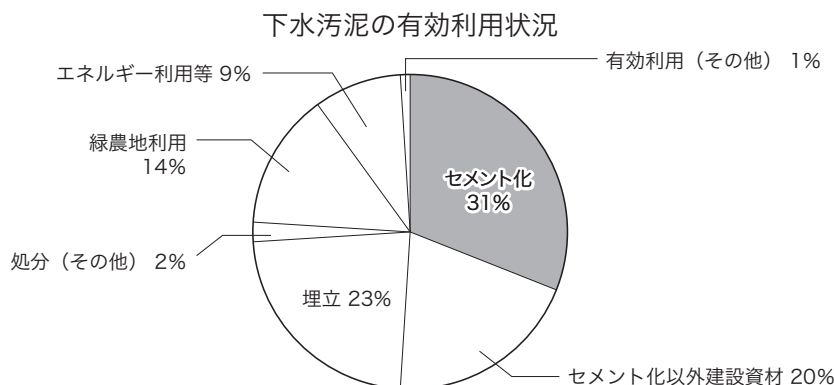
(注) 1.「建設発生土」は2002年度以降調査を開始 2.「汚泥・スラッジ」は下水汚泥を含む
3.「石炭灰」は電力業界以外の石炭灰を含む 4.「その他のセメント」用は含まれていない



出所：鉄鋼スラグ協会
2021年度使用量 21,912千t



出所：(一財)カーボンフロンティア機構
2021年度利用量 8,558千t



出所：国土交通省
2020年度発生量 2,284千t

Ⅲ. 需給状況

1. 需給

(1) セメントの生産・販売及び在庫

(単位:千t、%)

年度	生産		販売				期末在庫	輸入	内需		固化材原料他
		前年比	国内	前年比	輸出	合計				前年比	
1970 (S45)	57,582	110.7	56,077	111.5	2,086	58,163	2,104	0	56,077	111.5	-
1971 (S46)	59,629	103.6	58,013	103.5	2,147	60,160	2,055	1	58,014	103.5	-
1972 (S47)	69,539	116.6	69,106	119.1	1,072	70,178	2,011	1	69,107	119.1	-
1973 (S48)	78,250	112.5	76,706	111.0	660	77,367	3,483	393	77,099	111.6	-
1974 (S49)	69,956	89.4	67,807	88.4	2,644	70,451	3,903	16	67,823	88.0	-
1975 (S50)	66,005	94.4	63,649	93.9	4,422	68,071	2,844	0	63,649	93.8	-
1976 (S51)	67,870	102.8	64,825	101.8	5,625	70,450	2,479	0	64,825	101.8	-
1977 (S52)	76,342	112.5	72,088	111.2	7,057	79,145	2,493	0	72,088	111.2	-
1978 (S53)	85,828	112.4	80,494	111.7	9,079	89,573	3,131	0	80,494	111.7	-
1979 (S54)	87,940	102.5	82,968	103.1	10,325	93,293	2,476	-	82,968	103.1	-
1980 (S55)	85,883	97.7	80,293	96.8	8,273	88,567	3,536	3	80,296	96.8	-
1981 (S56)	83,605	97.3	76,892	95.8	10,044	86,937	3,778	0	76,892	95.8	-
1982 (S57)	80,056	95.8	72,367	94.1	11,958	84,325	3,239	19	72,386	94.1	-
1983 (S58)	79,402	99.2	69,721	96.3	13,723	83,444	3,289	19	69,740	96.3	-
1984 (S59)	77,403	97.5	70,037	100.5	10,920	80,957	3,949	204	70,241	100.7	-
1985 (S60)	72,213	93.3	67,407	96.2	8,320	75,727	3,810	582	67,990	96.8	-
1986 (S61)	70,416	97.5	68,058	101.0	4,859	72,917	3,083	1,473	69,531	102.3	-
1987 (S62)	74,244	105.4	70,592	103.7	4,346	74,938	3,814	2,936	73,528	105.7	-
1988 (S63)	77,262	104.1	73,893	104.7	5,133	79,026	3,635	3,616	77,509	105.4	-
1989 (H1)	80,077	103.6	75,110	101.6	6,964	82,073	4,001	3,651	78,761	101.6	-
1990 (H2)	86,849	108.5	83,997	111.8	6,243	90,240	4,392	2,289	86,286	109.6	-
1991 (H3)	88,813	102.3	83,757	99.7	8,090	91,847	5,162	1,531	85,287	98.8	-
1992 (H4)	96,212	108.3	81,049	96.8	11,843	92,893	5,026	1,149	82,142	96.3	-
1993 (H5)	94,886	98.6	77,740	95.9	13,697	91,436	4,961	929	78,616	95.7	-
1994 (H6)	97,641	102.9	79,132	101.8	14,995	94,127	4,926	666	79,743	101.4	-
1995 (H7)	97,496	99.9	79,788	100.8	13,389	93,177	4,716	651	80,377	100.8	4,529
1996 (H8)	99,267	101.8	81,929	102.7	12,427	94,356	4,584	619	82,417	102.5	5,042
1997 (H9)	92,558	93.2	76,154	93.0	11,219	87,373	4,852	495	76,573	92.9	4,917
1998 (H10)	82,569	89.2	70,075	92.0	7,558	77,634	5,277	756	70,719	92.4	4,510
1999 (H11)	82,181	99.5	70,438	100.5	7,564	78,001	4,941	1,228	71,515	101.1	4,515
2000 (H12)	82,373	100.2	70,250	99.7	7,477	77,727	5,088	1,286	71,435	99.9	4,499
2001 (H13)	79,119	96.0	66,766	95.0	7,863	74,629	5,439	1,065	67,811	94.9	4,139
2002 (H14)	75,479	95.4	62,740	94.0	8,554	71,294	4,853	774	63,514	93.7	4,771
2003 (H15)	73,508	97.4	58,856	93.8	9,879	68,735	4,397	831	59,687	94.0	5,229
2004 (H16)	71,682	97.5	56,741	96.4	10,373	67,114	3,817	828	57,569	96.5	5,149
2005 (H17)	73,931	103.1	58,152	102.5	10,273	68,425	4,045	937	59,089	102.6	5,278
2006 (H18)	73,170	99.0	57,968	99.7	9,592	67,560	3,959	1,185	58,985	99.8	5,697
2007 (H19)	70,600	96.5	54,575	94.1	10,017	64,592	4,565	938	55,506	94.1	5,401
2008 (H20)	65,895	93.3	49,164	90.1	10,672	59,835	4,419	924	50,087	90.2	6,205
2009 (H21)	58,378	88.6	41,976	85.4	11,054	53,030	4,468	756	42,732	85.3	5,300
2010 (H22)	56,050	96.0	41,040	97.8	9,967	51,007	4,083	574	41,614	97.4	5,428
2011 (H23)	57,579	102.7	41,912	102.1	10,006	51,918	4,212	738	42,650	102.5	5,532
2012 (H24)	59,488	103.3	43,754	104.4	9,632	53,387	4,140	822	44,577	104.5	6,173
2013 (H25)	62,392	104.9	46,953	107.3	8,503	55,455	4,412	752	47,705	107.0	6,665
2014 (H26)	61,139	98.0	45,048	95.9	9,421	54,469	4,580	503	45,551	95.5	6,502
2015 (H27)	59,238	96.9	42,347	94.0	10,583	52,930	4,684	320	42,668	93.7	6,204
2016 (H28)	59,271	100.1	41,497	98.0	11,529	53,027	4,393	280	41,777	97.9	6,536
2017 (H29)	60,360	101.8	41,701	100.5	11,808	53,508	4,189	175	41,876	100.2	7,056
2018 (H30)	60,230	99.8	42,499	101.9	10,371	52,870	4,446	91	42,589	101.7	7,103
2019 (R1)	58,135	96.5	40,948	96.4	10,532	51,480	4,492	22	40,970	96.2	6,609
2020 (R2)	56,053	96.4	38,650	94.4	11,113	49,763	4,332	20	38,670	94.4	6,450
2021 (R3)	55,741	99.4	37,872	98.0	11,484	49,356	4,347	10	37,882	98.0	6,371
2022 (R4)	51,482	92.4	37,265	98.4	8,137	45,402	4,194	16	37,280	98.4	6,233

(注) 1. 92年度以降の生産は輸出用クリンカ等を含む
 2. 固化材原料他は95年度より調査を開始した
 3. 06年度以降エコセメントを含む

2. 生産動向

(1) 実数

(単位:千t)

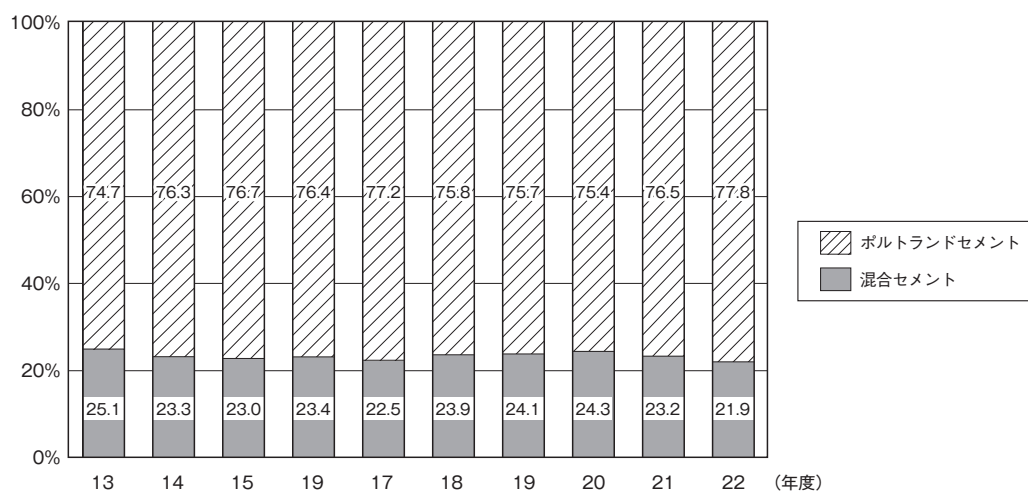
種類	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ポルトランドセメント	普通	39,514	39,266	37,617	37,002	38,148	37,921	36,027	33,263	34,298	32,850
	早強	3,414	3,141	2,990	3,057	3,213	3,111	3,146	3,035	3,002	2,915
	中庸熱	680	676	705	604	801	929	714	825	809	843
	低熱	153	189	188	138	192	265	204	231	225	207
	耐硫酸塩	3	7	6	4	2	2	1	1	1	2
	その他	2	0	1	3	1	1	1	1	3	3
	小計	43,766	43,281	41,506	40,808	42,357	42,228	40,094	37,356	38,338	36,820
混合セメント	高炉	13,716	12,230	11,267	11,159	10,821	11,645	11,117	10,835	10,380	9,518
	シリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フライアッシュ	72	74	101	115	93	118	73	46	36	33
	その他	917	926	1,046	1,205	1,441	1,532	1,557	1,153	1,207	786
	小計	14,705	13,230	12,414	12,480	12,355	13,295	12,748	12,034	11,623	10,337
その他のセメント	150	183	165	157	158	156	157	158	153	143	
計	58,622	56,694	54,085	53,445	54,871	55,679	52,998	49,548	50,114	47,300	
輸出用クリンカ等	3,770	4,445	5,153	5,826	5,489	4,551	5,136	6,505	5,627	4,182	
合計	62,392	61,139	59,238	59,271	60,360	60,230	58,135	56,053	55,741	51,482	

(2) 前年比

(単位:%)

種類	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ポルトランドセメント	普通	105.6	99.4	95.8	98.4	103.1	99.4	95.0	92.3	103.1	95.8
	早強	108.0	92.0	95.2	102.3	105.1	96.8	101.1	96.5	98.9	97.1
	中庸熱	93.2	99.5	104.2	85.8	132.6	115.9	76.9	115.5	98.0	104.3
	低熱	90.5	123.7	99.1	73.6	138.8	138.2	77.1	113.1	97.5	92.1
	耐硫酸塩	156.4	234.4	85.9	63.1	64.7	97.7	44.3	121.4	111.7	125.8
	その他	141.8	13.8	429.9	287.0	27.1	79.4	162.0	75.1	389.7	86.6
	小計	105.5	98.9	95.9	98.3	103.8	99.7	94.9	93.2	102.6	96.0
混合セメント	高炉	110.8	89.2	92.1	99.0	97.0	107.6	95.5	97.5	95.8	91.7
	シリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フライアッシュ	163.0	103.9	135.7	114.4	81.0	125.7	62.4	62.3	78.5	91.8
	その他	116.6	100.9	113.0	115.2	119.5	106.4	101.6	74.0	104.7	65.1
	小計	111.3	90.0	93.8	100.5	99.0	107.6	95.9	94.4	96.6	88.9
その他のセメント	84.6	121.7	89.9	95.3	101.1	98.3	100.7	101.0	96.4	93.7	
計	106.8	96.7	95.4	98.8	102.7	101.5	95.2	93.5	101.1	94.4	
輸出用クリンカ等	81.9	117.9	115.9	113.0	94.2	82.9	112.9	126.7	86.5	74.3	
合計	104.9	98.0	96.9	100.1	101.8	99.8	96.5	96.4	99.4	92.5	

(3) 種類別セメント生産構成比の推移(除く輸出用クリンカ等)



3. 需要部門別販売量

(1) 実数

(単位:千t)

年度		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
部門											
鉄道		16	2	5	17	36	59	43	20	19	23
電力		51	81	65	35	37	75	96	70	53	44
セメント製品		6,082	5,997	5,638	5,652	5,827	5,761	5,649	5,491	5,401	5,103
生コンクリート		34,016	32,420	30,069	29,221	29,470	30,015	28,751	27,233	26,561	26,118
港湾・空港		82	72	82	92	96	92	88	95	81	57
道路・橋梁		193	179	191	196	171	201	136	149	132	151
その他土木		4,059	4,062	4,116	4,133	3,939	4,207	4,142	3,771	3,802	3,939
建築	官公需	136	123	114	145	138	165	154	102	96	92
	民需	583	480	526	602	592	576	597	551	575	648
	計	718	603	640	746	730	741	751	653	671	740
自家用		13	15	11	14	19	25	23	12	12	13
その他		1,722	1,617	1,531	1,391	1,377	1,324	1,270	1,156	1,140	1,076
国内計		46,953	45,048	42,347	41,497	41,701	42,499	40,948	38,650	37,872	37,265
輸出		8,503	9,421	10,583	11,529	11,808	10,371	10,532	11,113	11,484	8,137
合計		55,455	54,469	52,930	53,027	53,508	52,870	51,480	49,763	49,356	45,402

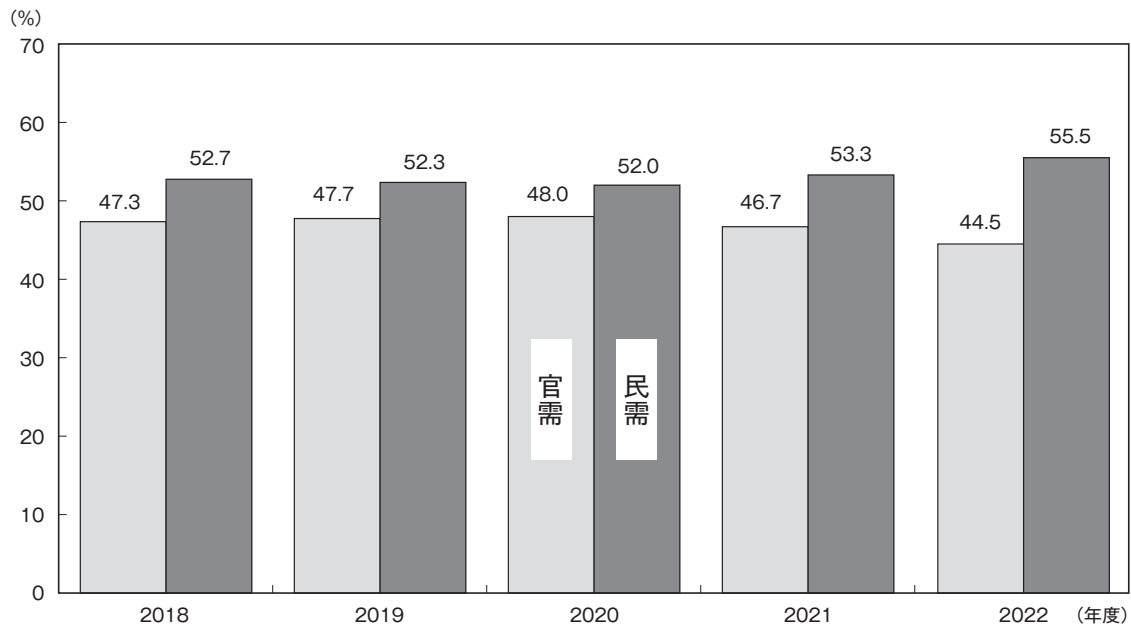
(注)輸入は除く

(2) 構成比

(単位:%)

年度		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
部門											
鉄道		0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
電力		0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
セメント製品		13.0	13.3	13.3	13.6	14.0	13.6	13.8	14.2	14.3	13.7
生コンクリート		72.4	72.0	71.0	70.4	70.7	70.6	70.2	70.5	70.1	70.1
港湾・空港		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
道路・橋梁		0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.3	0.4	0.3	0.4
その他土木		8.6	9.0	9.7	10.0	9.4	9.9	10.1	9.8	10.0	10.6
建築	官公需	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2
	民需	1.2	1.1	1.2	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.5	1.7
	計	1.5	1.3	1.5	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	2.0
自家用		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
その他		3.7	3.6	3.6	3.4	3.3	3.1	3.1	3.0	3.0	2.9
国内計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		(84.7)	(82.7)	(80.0)	(78.3)	(77.9)	(80.4)	(79.5)	(77.7)	(76.7)	(82.1)
輸出		(15.3)	(17.3)	(20.0)	(21.7)	(22.1)	(19.6)	(20.5)	(22.3)	(23.3)	(17.9)
合計		(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)

4. 国内販売の需要構成比



(注) 数字は推計値

5. 種類別国内販売量

(単位:千t、%)

種類	2018			2019			2020			2021			2022			
	数量	前年比	構成比	数量	前年比	構成比	数量	前年比	構成比	数量	前年比	構成比	数量	前年比	構成比	
ポルトランドセメント	普通	30,279	101.0	71.2	29,228	96.5	71.4	27,251	93.2	70.5	26,737	98.1	70.6	26,897	100.6	72.2
	超・早強	2,344	97.2	5.5	2,335	99.6	5.7	2,262	96.8	5.9	2,229	98.6	5.9	2,086	93.6	5.6
	中庸熱	860	116.7	2.0	652	75.8	1.6	745	114.3	1.9	731	98.1	1.9	787	107.7	2.1
	低熱	255	133.0	0.6	209	81.9	0.5	232	110.9	0.6	234	101.0	0.6	207	88.5	0.6
	耐硫酸塩	2	85.6	0.0	1	44.9	0.0	1	107.8	0.0	1	102.5	0.0	2	188.2	0.0
	その他	2	102.7	0.0	1	63.2	0.0	1	111.4	0.0	2	201.5	0.0	3	140.3	0.0
	計	33,743	101.3	79.4	32,426	96.1	79.2	30,492	94.0	78.9	29,935	98.2	79.0	29,982	100.2	80.5
混合セメント	高炉	8,283	105.0	19.5	8,185	98.8	20.0	7,905	96.6	20.5	7,668	97.0	20.2	7,011	91.4	18.8
	シリカ	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0.0	0	-	0.0
	フライアッシュ	126	127.9	0.3	57	44.8	0.1	35	61.7	0.1	36	103.8	0.1	28	76.0	0.1
	その他	227	86.4	0.5	154	67.6	0.4	99	64.7	0.3	104	104.4	0.3	126	121.3	0.3
	計	8,637	104.7	20.3	8,395	97.2	20.5	8,039	95.8	20.8	7,808	97.1	20.6	7,165	91.8	19.2
その他のセメント	119	91.5	0.3	126	105.4	0.3	119	94.5	0.3	128	108.0	0.3	118	91.6	0.3	
合計	42,499	101.9	100.0	40,948	96.4	100.0	38,650	94.4	100.0	37,872	98.0	100.0	37,265	98.4	100.0	

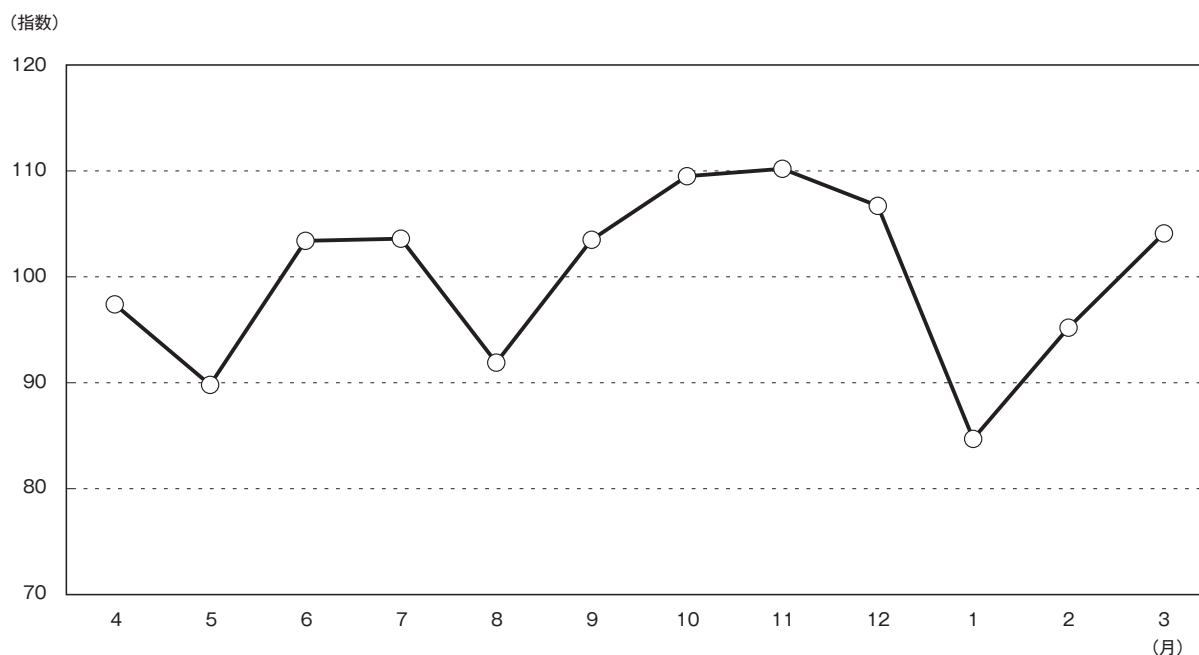
6. 荷姿別国内販売量

(単位:千t、%)

荷姿	2018		2019		2020		2021		2022	
	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比
バラ	41,564	97.8	40,030	97.8	37,796	97.8	37,071	97.9	36,523	98.0
袋	935	2.2	917	2.2	854	2.2	801	2.1	742	2.0
計	42,499	100.0	40,948	100.0	38,650	100.0	37,872	100.0	37,265	100.0

8. 国内販売の季節変動（2016～2022年度 連環比率法による）

(1) 季節変動指数



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
指数	97.4	89.8	103.4	103.6	91.9	103.5	109.5	110.2	106.7	84.7	95.2	104.1

(注) 経済活動の季節性から、時系列データには一定の季節的な変動（年度初めは販売量は少ないが、年度末は多いなど）が見られる場合が多い。季節調整は、このような季節的な変動を除去するための手法で、この表はその一種である連環比率法によって季節変動指数を算出したもの。
各月ごとに販売実績を季節変動指数で除すと、季節変動が除去され、季節変動の影響を取り除いた販売量を知ることができる。

(2) 地区別季節変動指数

地区 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道	81.3	91.2	120.1	131.8	114.0	132.3	134.9	119.3	89.9	56.7	63.0	65.5
東北	94.3	87.2	108.7	110.0	91.9	112.4	117.5	116.4	103.1	75.2	86.8	96.5
関東一区	100.0	90.8	104.6	104.2	89.5	101.1	105.9	106.0	106.6	86.8	97.1	107.4
関東二区	99.0	90.5	101.6	100.5	89.5	102.3	109.5	112.1	108.4	86.1	95.8	104.7
北陸	96.9	92.0	109.6	110.2	97.1	109.9	116.0	116.0	102.8	69.4	82.2	97.9
東海	96.8	87.8	101.9	101.7	91.0	101.1	106.9	109.8	108.7	89.7	99.8	104.8
近畿	100.2	90.9	100.6	100.7	91.4	99.7	104.2	106.0	108.3	88.2	100.0	109.8
四国	94.8	86.4	98.9	98.2	88.0	97.3	106.9	112.5	111.6	95.4	103.4	106.6
中国	98.5	91.4	99.1	97.6	87.8	100.3	109.4	110.6	108.6	87.5	100.0	109.2
九州	97.6	89.6	97.0	96.6	90.6	99.4	108.4	110.2	110.0	90.3	101.8	108.5
沖縄	98.1	85.8	92.9	101.1	98.7	96.5	104.4	109.9	111.8	92.5	99.0	109.3

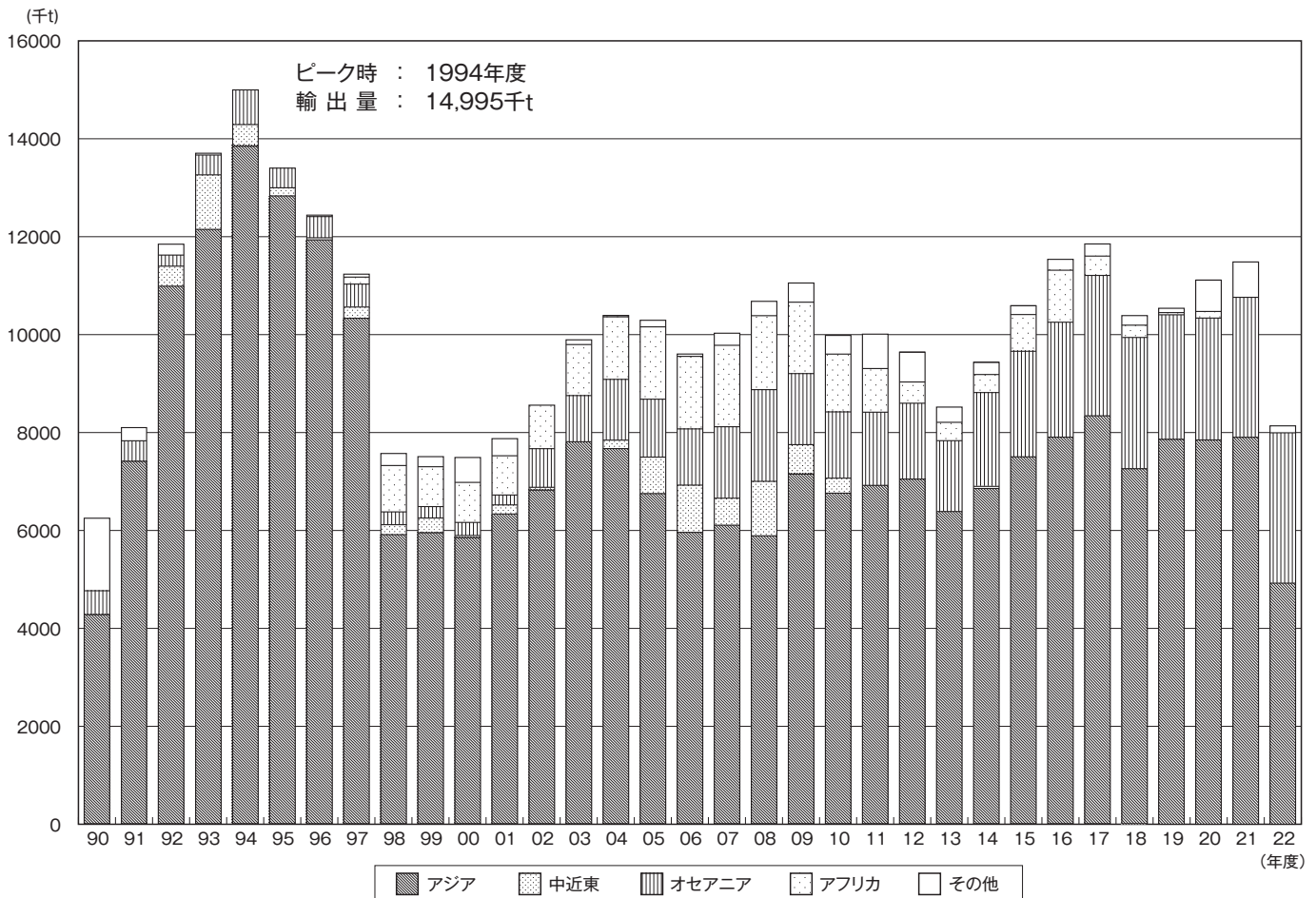
9. 輸 出

(1) 主要仕向地別輸出量

(単位：千t、%)

年度		1990	構 成 比	2000	構 成 比	2005	構 成 比	2010	構 成 比	2015	構 成 比	2020	構 成 比	2021	構 成 比	2022	構 成 比
地域・仕向地																	
アジア	中国	—	—	1,105	14.8	1,028	10.0	715	7.2	51	0.5	3,259	29.3	1,680	14.6	266	3.3
	韓国	2	0.0	—	—	1,594	15.5	638	6.4	980	9.3	469	4.2	613	5.3	481	5.9
	台湾	122	2.0	2,163	28.9	289	2.8	240	2.4	273	2.6	244	2.2	304	2.7	276	3.4
	香港	2,063	33.1	861	11.5	1,053	10.3	723	7.3	1,145	10.8	1,500	13.5	1,640	14.3	1,165	14.3
	シンガポール	1,105	17.7	1,218	16.3	1,286	12.5	2,266	22.7	3,619	34.2	1,627	14.6	2,669	23.2	1,930	23.7
	その他	981	15.7	497	6.7	1,492	14.5	2,165	21.7	1,423	13.4	750	6.8	997	8.7	806	9.9
計		4,273	68.5	5,844	78.2	6,742	65.6	6,747	67.7	7,491	70.8	7,849	70.6	7,903	68.8	4,924	60.5
中近東		—	—	44	0.6	748	7.3	308	3.1	—	—	—	—	—	—	—	—
オセアニア		488	7.8	262	3.5	1,180	11.5	1,353	13.6	2,157	20.4	2,489	22.4	2,859	24.9	3,071	37.8
アフリカ		—	—	817	10.9	1,479	14.4	1,184	11.9	755	7.1	135	1.2	—	—	—	—
その他		1,482	23.7	510	6.8	124	1.2	375	3.7	180	1.7	640	5.8	722	6.3	142	1.7
合 計		6,243	100.0	7,477	100.0	10,273	100.0	9,967	100.0	10,583	100.0	11,113	100.0	11,484	100.0	8,137	100.0
前年比		89.6		98.8		99.0		90.2		112.3		105.5		103.3		70.9	
荷姿別	クリンカ	2,582	41.4	2,765	37.0	3,928	38.2	4,904	49.2	4,782	45.2	6,149	55.3	5,310	46.2	3,478	42.7
	バラ	3,659	58.6	4,712	63.0	6,345	61.8	5,063	50.8	5,801	54.8	4,964	44.7	6,174	53.8	4,659	57.3
	袋	2	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 地域別輸出量の推移



10. 輸 入

(1) 国別輸入量

(単位:千t、%)

年度 国名	2018			2019			2020			2021			2022		
	前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比	
韓国	91	51.9	100.0	22	24.6	100.0	20	90.0	100.0	10	52.0	100.0	16	151.4	100.0
中国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	91	51.8	100.0	22	24.6	100.0	20	90.0	100.0	10	52.0	100.0	16	151.4	100.0

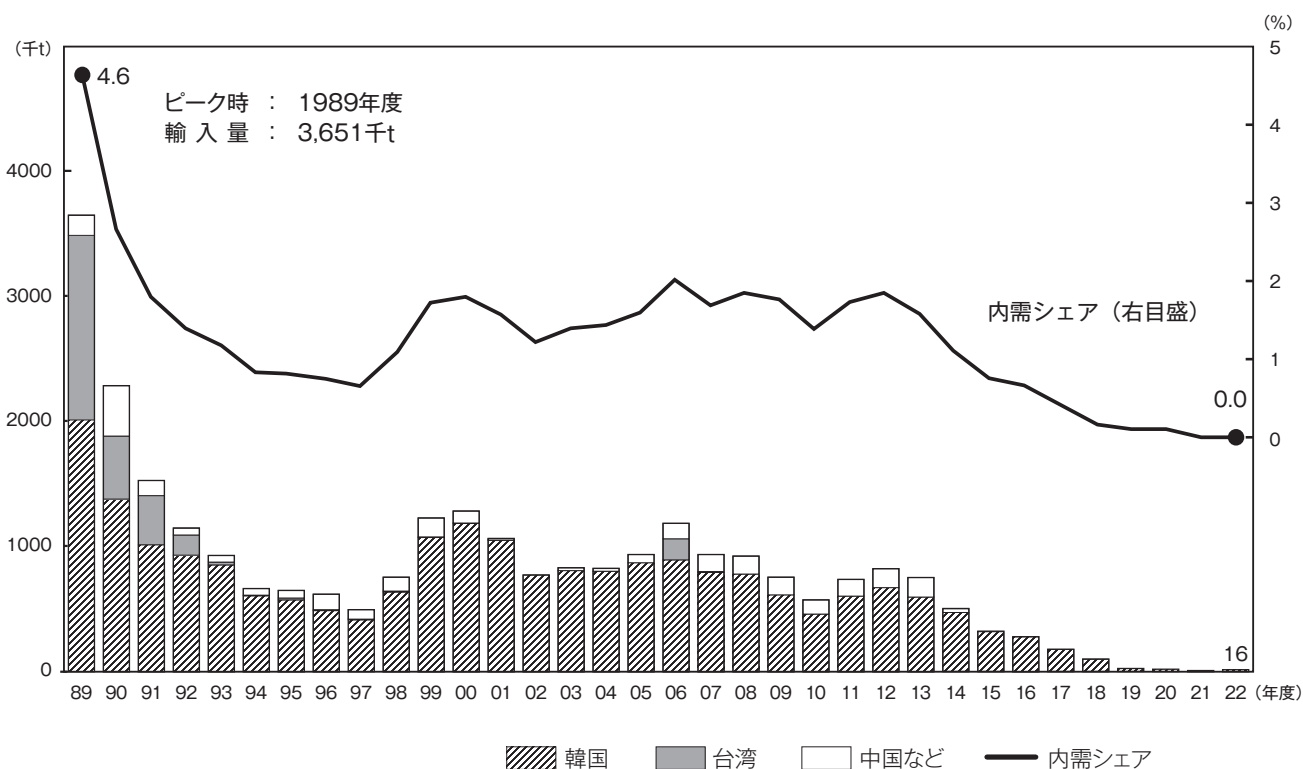
出典：貿易統計（財務省）

(2) 揚地別輸入量

(単位:千t、%)

年度 地区	2018			2019			2020			2021			2022			
	前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
関東	一区	37	46.5	41.0	22	60.1	100.0	20	90.0	100.0	10	52.0	100.0	16	151.4	100.0
	二区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北陸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東海	54	83.2	59.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
近畿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
四国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
九州	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	91	51.8	100.0	22	24.6	100.0	20	90.0	100.0	10	52.0	100.0	16	151.4	100.0	

(3) 国別輸入量の推移



IV. 流 通

1. 都道府県別工場外貯蔵出荷設備（2023年4月1日現在）

（単位：t）

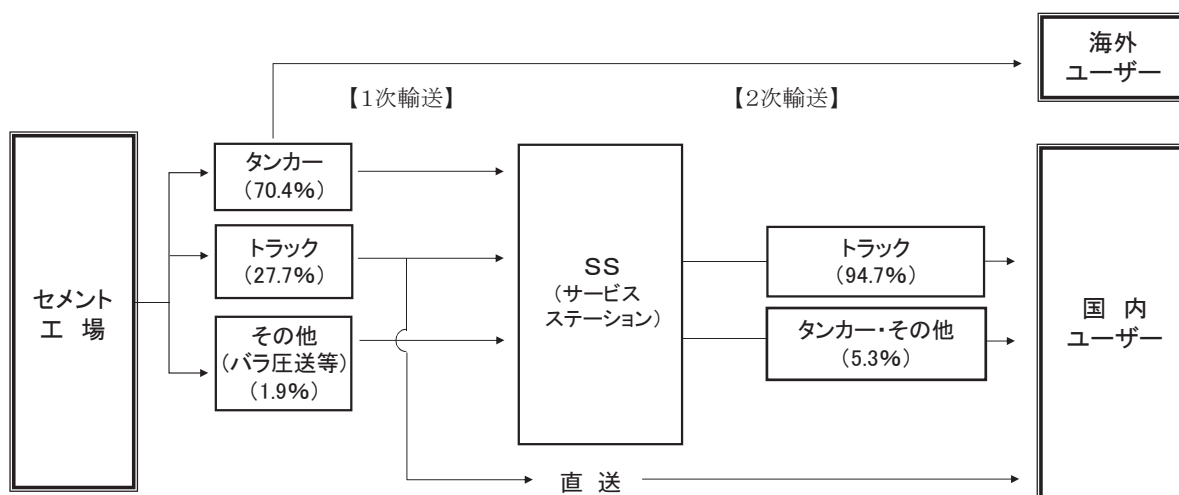
地区	都道府県	臨海		内陸		合計		
		基地数	貯蔵能力	基地数	貯蔵能力	基地数	貯蔵能力	
北海道	北海道	19	321,300	2	4,450	21	325,750	
東北	青森	8	102,450	1	3,200	9	105,650	
	岩手			1	1,550	1	1,550	
	宮城	6	143,500	1	1,000	7	144,500	
	秋田	4	96,800			4	96,800	
	山形	3	40,300			3	40,300	
	福島	5	120,730	6	12,000	11	132,730	
	計	26	503,780	9	17,750	35	521,530	
関東	一区	埼玉		5	44,150	5	44,150	
		千葉	8	167,750	1	390	9	168,140
		東京	5	161,300			5	161,300
		神奈川	8	208,100			8	208,100
		小計	21	537,150	6	44,540	27	581,690
	二区	茨城	1	10,000	2	11,500	3	21,500
		栃木			3	9,500	3	9,500
		群馬			5	34,400	5	34,400
		山梨			3	10,900	3	10,900
		長野			10	41,800	10	41,800
	小計	1	10,000	23	108,100	24	118,100	
計	22	547,150	29	152,640	51	699,790		
北陸	新潟	11	135,600	2	8,000	13	143,600	
	富山	2	26,100	1	8,100	3	34,200	
	石川	3	73,150	1	10,800	4	83,950	
	福井	2	22,000			2	22,000	
	計	18	256,850	4	26,900	22	283,750	
東海	岐阜			5	15,500	5	15,500	
	静岡	6	134,700	2	12,900	8	147,600	
	愛知	9	183,900	4	4,380	13	188,280	
	三重	3	66,100			3	66,100	
	計	18	384,700	11	32,780	29	417,480	
近畿	滋賀			1	1,800	1	1,800	
	京都	2	29,000	1	800	3	29,800	
	大阪	11	221,600			11	221,600	
	兵庫	17	151,780			17	151,780	
	奈良							
	和歌山	8	71,600	1	3,000	9	74,600	
	計	38	473,980	3	5,600	41	479,580	
四国	徳島	7	36,700			7	36,700	
	香川	9	66,200			9	66,200	
	愛媛	11	61,850	1	4,000	12	65,850	
	高知	5	26,200	1	7,000	6	33,200	
	計	32	190,950	2	11,000	34	201,950	
中国	鳥取	5	59,000			5	59,000	
	島根	6	27,700			6	27,700	
	岡山	6	57,200	1	3,000	7	60,200	
	広島	13	99,800			13	99,800	
	山口							
	計	30	243,700	1	3,000	31	246,700	
九州	福岡	5	66,000	1	30,600	6	96,600	
	佐賀	5	53,000			5	53,000	
	長崎	12	33,350	1	3,000	13	36,350	
	熊本	5	62,800			5	62,800	
	大分	4	25,500			4	25,500	
	宮崎	7	47,250			7	47,250	
	鹿児島	18	105,800			18	105,800	
	計	56	393,700	2	33,600	58	427,300	
沖縄	沖縄	10	48,700	1	600	11	49,300	
合計		269	3,364,810	64	288,320	333	3,653,130	

2. 輸送機関別出荷量

(単位:千t、%)

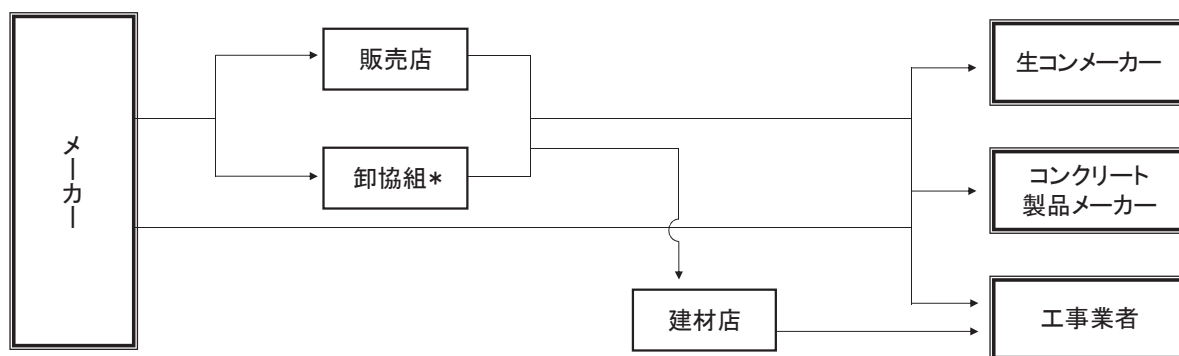
輸送機関		年度		2018		2019		2020		2021		2022	
					構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
一次輸送	トラック	バラ	16,925	28.2	15,802	27.2	15,121	27.0	14,823	26.6	14,074	27.4	
		袋	239	0.4	209	0.4	207	0.4	192	0.3	174	0.3	
	タンカー	バラ	41,427	68.9	40,610	70.0	39,424	70.3	39,383	70.8	36,098	70.4	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	その他	バラ	1,495	2.5	1,419	2.4	1,352	2.4	1,254	2.3	950	1.9	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	計	バラ	59,847	99.6	57,832	99.6	55,897	99.6	55,461	99.7	51,122	99.7	
		袋	239	0.4	209	0.4	207	0.4	192	0.3	174	0.3	
		計	60,087	100.0	58,041	100.0	56,104	100.0	55,652	100.0	51,296	100.0	
二次輸送	トラック	バラ	32,961	90.0	31,883	90.1	30,229	90.3	29,159	90.3	29,618	92.3	
		袋	960	2.6	946	2.7	862	2.6	819	2.5	764	2.4	
	タンカー	バラ	2,191	6.0	2,041	5.8	1,870	5.6	1,793	5.6	1,167	3.6	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	その他	バラ	529	1.4	527	1.5	505	1.5	510	1.6	547	1.7	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	計	バラ	35,681	97.4	34,452	97.3	32,603	97.4	31,463	97.5	31,331	97.6	
		袋	960	2.6	946	2.7	862	2.6	819	2.5	764	2.4	
		計	36,641	100.0	35,398	100.0	33,464	100.0	32,281	100.0	32,096	100.0	
一次・二次輸送計	トラック	バラ	49,887	51.6	47,686	51.0	45,350	50.6	43,982	50.0	43,692	52.4	
		袋	1,199	1.2	1,155	1.2	1,069	1.2	1,010	1.1	938	1.1	
	タンカー	バラ	43,618	45.1	42,651	45.6	41,294	46.1	41,177	46.8	37,266	44.7	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	その他	バラ	2,024	2.1	1,946	2.1	1,857	2.1	1,764	2.0	1,496	1.8	
		袋	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	合計	バラ	95,529	98.8	92,283	98.8	88,500	98.8	86,923	98.9	82,454	98.9	
		袋	1,199	1.2	1,155	1.2	1,069	1.2	1,010	1.1	938	1.1	
		計	96,728	100.0	93,438	100.0	89,569	100.0	87,934	100.0	83,392	100.0	

(1) 物流図



(注) 図中の数字は構成比(2022年度実績)

(2) 商流図



*卸協組とは袋セメントを取り扱う販売店の協同組合

3. 輸送機関保有状況

輸送機関		年	2019	2020	2021	2022	2023
タンカー	保有隻数		122	122	120	118	119
	積載量(千t)		537	546	552	525	527
トラック (バラ積)	保有台数	単車	3,545	3,476	3,459	3,383	3,318
		トレーラ	1,166	1,099	1,094	1,069	1,062
		合計	4,711	4,575	4,553	4,452	4,380
私有貨車	保有車両数		95	95	95	95	66
SS	臨海地区	SS数	271	270	270	269	269
		貯蔵能力(t)	3,338,510	3,348,310	3,354,310	3,344,810	3,364,810
	内陸地区	SS数	63	63	63	64	64
		貯蔵能力(t)	286,220	286,420	286,420	288,720	288,320
	合計	SS数	334	333	333	333	333
		貯蔵能力(t)	3,624,730	3,634,730	3,640,730	3,633,530	3,653,130

(注) 1. 各年4月1日現在

2. SS(サービスステーション):工場外出荷設備

V. 原料、エネルギー

1. 原料、エネルギー消費量及び原単位

項目	年度	単位	2017		2018		2019		2020		2021		2022		
			消費量	原単位	消費量	原単位	消費量	原単位	消費量	原単位	消費量	原単位	消費量	原単位	
原料	クリンカ製造	石灰石類	千t	63,351	1,195	62,890	1,194	60,961	1,199	58,957	1,201	58,794	1,200	54,360	1,206
		粘土類	千t	13,710	232	13,401	228	12,787	225	12,195	222	12,217	226	11,238	225
		珪石類	千t	3,667	68	3,817	71	3,704	72	3,698	75	3,497	71	3,172	70
		鉄原料	千t	1,619	28	1,609	28	1,560	28	1,485	27	1,547	29	1,477	30
		その他	千t	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0
		小計	千t	82,348	1,523	81,717	1,522	79,013	1,524	76,336	1,525	76,056	1,526	70,248	1,531
	石こう	千t	2,069	38	2,124	39	2,029	39	1,920	39	1,946	39	1,725	37	
	合計	千t	84,417	1,561	83,841	1,560	81,041	1,562	78,255	1,564	78,002	1,565	71,973	1,568	

熱エネルギー	品目別	石炭	千t	6,616		6,452		6,172		6,059		5,910		5,285	
		石油コークス	千t	822		803		801		736		749		730	
		重油	千kl	44		43		33		37		40		36	
		その他	千kl	958		1,002		1,009		996		984		983	
		合計(石炭換算)	千t	9,066		8,939		8,680		8,446		8,314		7,600	
	用途別	セメント製造用(石炭換算)	千t	6,740	112.0	6,678	111.2	6,474	111.7	6,294	112.6	6,241	112.3	5,761	112.2
		発電用(石炭換算)	千t	2,326		2,261		2,206		2,152		2,073		1,839	
		合計(石炭換算)	千t	9,066		8,939		8,680		8,446		8,314		7,600	

電力エネルギー	供給別	購入電力	百万kWh	2,401		2,393		2,331		2,218		2,290		2,340	
		自家発電	百万kWh	4,328		4,353		4,185		4,037		3,977		3,637	
		計	百万kWh	6,728		6,747		6,515		6,255		6,267		5,978	
	用途別	セメント製造用	百万kWh	6,407	106.4	6,430	107.0	6,189	106.8	5,947	106.4	5,955	107.1	5,620	109.5
		セメント製造部門以外	百万kWh	322		317		326		308		312		357	
		計	百万kWh	6,728		6,747		6,515		6,255		6,267		5,978	

(注) 1. 本表には「その他のセメント」のデータは含まれていない

2. 原料

消費量は水分を含む値、原単位は水分を除いた値で算出

3. 熱エネルギー

①石炭にはセメント製造用原料も含まれている

②「その他」は廃油、廃タイヤ、廃プラスチック、木くず等のエネルギー代替廃棄物を重油換算した値である

③石炭換算は、石炭、石油コークス、重油、その他を発熱量 25.95MJ/kgの石炭に換算し合計した値である

④発電用は売電用に使用した分も含む

⑤セメント製造用熱エネルギー原単位は、エネルギー代替廃棄物を含む値である

4. 電力エネルギー

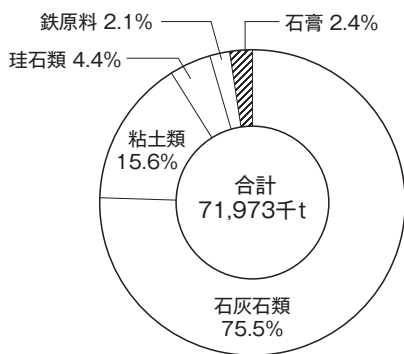
自家発電量は売電分を除いた値である

5. 単位

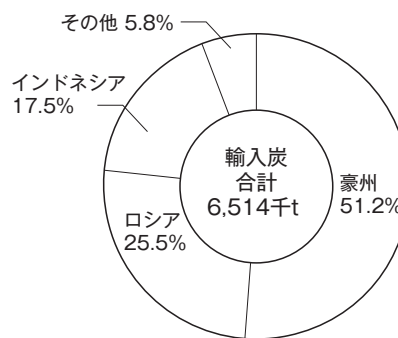
		消費量	原単位
原料		千t	kg/t
熱エネルギー	石炭	千t	
	石油コークス	千t	
	重油	千kl	
	その他	千kl	
	合計	千t	kg/t
電力エネルギー		百万kWh	kWh/t

2. 原料、エネルギーの構成図 (2022年度)

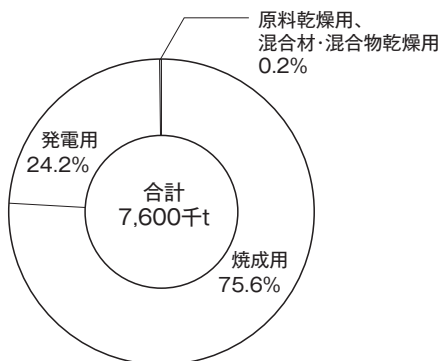
(1) 種類別原料消費量構成比



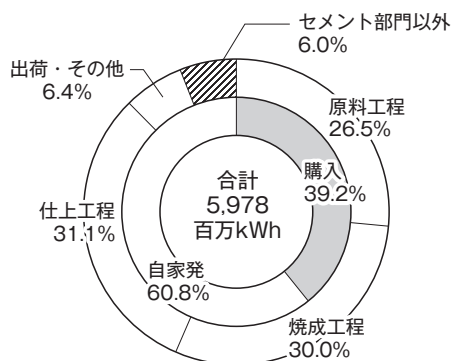
(2) 国別石炭入着量構成比



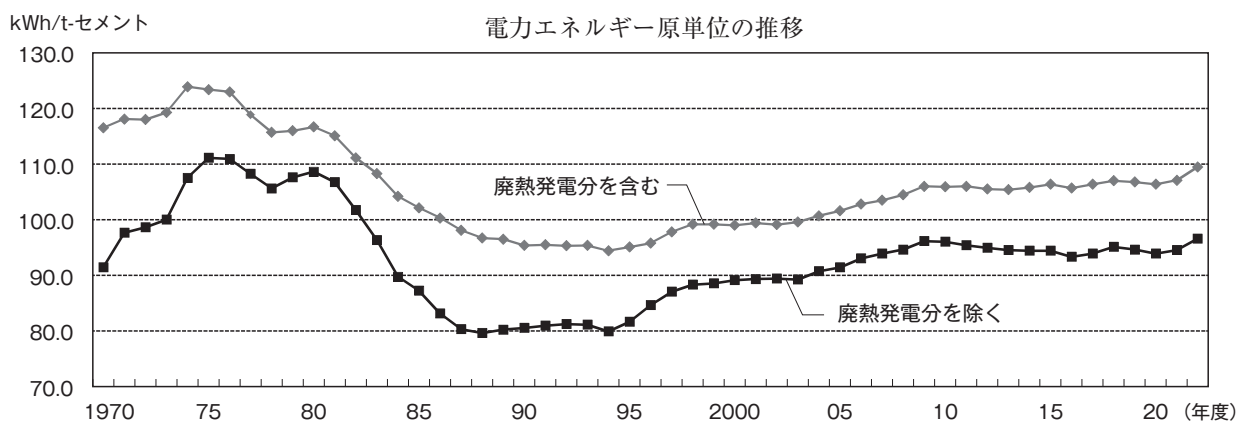
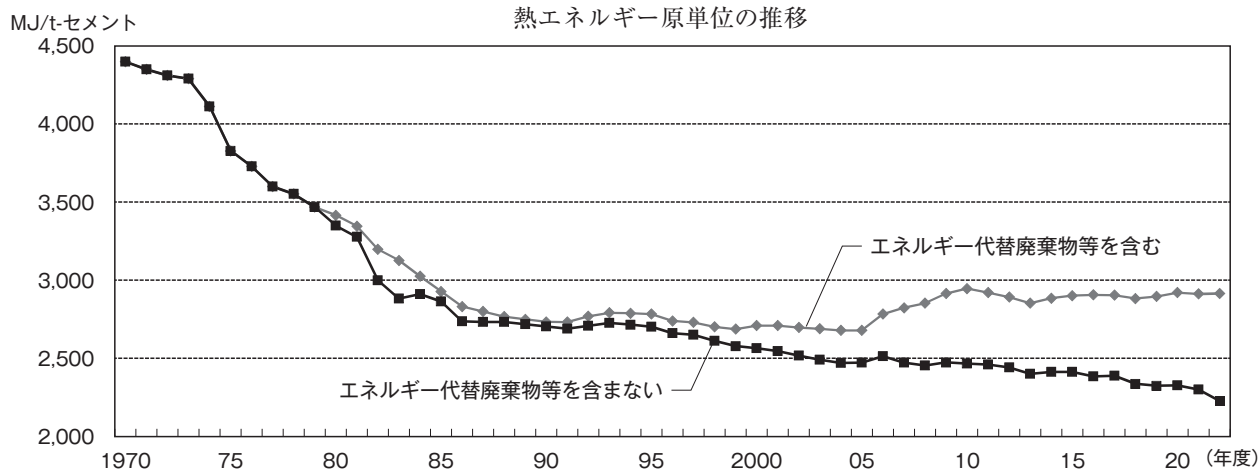
(3) 用途別熱エネルギー消費量構成比



(4) 部門別電力エネルギー消費量構成比



3. 熱エネルギー原単位、電力エネルギー原単位の推移



VI. 生産性

1. 生産性

(単位:生産量 千t、前年比 %)

項目 暦年	クリンカ 生産量 (A)	工場			キルン			
		工場数 (B)	1工場当たり 生産量 (A)/(B)	前年比	在籍 キルン数	稼働 キルン数 (C)	稼働1キルン 当たり生産量 (A)/(C)	前年比
1990	75,288	41	1,836	106.0	81	80	941	101.3
2000	75,573	36	2,099	110.3	74	69	1,095	104.7
2010	47,782	32	1,493	95.4	63	57	838	95.4
2016	50,141	30	1,671	99.5	57	51	983	99.5
2017	51,720	30	1,724	103.1	57	51	1,014	103.1
2018	50,925	30	1,698	98.5	56	51	999	98.5
2019	49,372	30	1,646	97.0	56	51	968	97.0
2020	48,568	30	1,619	98.4	56	50	971	100.3
2021	47,138	30	1,571	97.1	56	50	943	97.1
2022	41,889	30	1,396	88.9	56	50	838	88.9

(注) 1. 数値はクリンカー貫生産工場(エコセメント用を除く)

2. キルン数は年度末時点

3. クリンカ生産量は暦年度

VII. 関連製品

1. 生コンクリート出荷量

(単位:千m³、%)

項目	2018			2019			2020			2021			2022		
	前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比		前年比	構成比	
官公需	33,928	100.3	39.7	30,708	97.0	37.5	29,753	96.9	38.1	27,376	92.0	36.0	24,476	89.4	32.9
民 需	51,554	103.4	60.3	51,251	95.2	62.5	48,427	94.5	61.9	48,723	100.6	64.0	49,976	102.6	67.1
合 計	85,481	102.1	100.0	81,959	95.9	100.0	78,180	95.4	100.0	76,099	97.3	100.0	74,452	97.8	100.0

出所:全国生コンクリート工業組合連合会

2. 地区別生コンクリート工場数

(単位:構成比%)

地区	2018		2019		2020		2021		2022		2023		
	構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		
北海道	305	9.1	302	9.2	303	9.3	302	9.4	298	9.4	298	9.7	
東北	303	9.1	306	9.3	306	9.4	304	9.5	293	9.3	290	9.5	
関東	一区	514	15.4	510	15.5	507	15.5	469	14.6	468	14.8	394	12.9
	二区	283	8.5	282	8.6	276	8.5	274	8.6	264	8.4	264	8.6
	計	797	23.9	792	24.0	783	24.0	743	23.2	732	23.2	658	21.5
北陸	201	6.0	201	6.1	196	6.0	194	6.1	193	6.1	189	6.2	
東海	336	10.1	335	10.2	326	10.0	322	10.0	312	9.9	308	10.1	
近畿	355	10.6	332	10.1	332	10.2	328	10.2	328	10.4	327	10.7	
四国	173	5.2	171	5.2	169	5.2	167	5.2	166	5.3	164	5.4	
中国	256	7.7	253	7.7	249	7.6	248	7.7	242	7.7	238	7.8	
九州	527	15.8	523	15.9	519	15.9	513	16.0	510	16.2	506	16.5	
沖縄	82	2.5	83	2.5	83	2.5	83	2.6	83	2.6	83	2.7	
計	3,335	100.0	3,298	100.0	3,266	100.0	3,204	100.0	3,157	100.0	3,061	100.0	
会社数	3,008		2,985		2,963		2,907		2,870		2,778		

出所:全国生コンクリート工業組合連合会

(注)1. 各年3月31日現在

2. ドライ工場、自家用工場を除く

3. セメント・コンクリート製品生産量

(前年比:%)

製 品			年 度		2018		2019		2020		2021		2022	
				前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		
遠心力鉄筋 コンクリート 製品	管	(千t)	179	94.4	161	89.5	145	90.3	125	86.0	111	88.8		
	ポール	(千t)	465	91.0	463	99.5	450	97.3	433	96.2	357	82.4		
	パイル	(千t)	1,297	94.6	1,271	98.0	1,373	108.0	1,370	99.7	1,494	109.1		
空洞コンクリート ブロック		(千個)	63,991	99.4	64,098	100.2	63,792	99.5	58,825	92.2	57,013	96.9		
護岸用コンクリート ブロック		(千t)	600	85.4	590	98.4	503	85.2	464	92.3	387	83.5		
道路用コンクリート 製品		(千t)	2,339	92.6	2,273	97.2	2,168	95.4	1,896	87.5	1,757	92.6		
プレストレスト コンクリート製品		(千t)	708	105.6	658	92.9	758	115.3	689	90.9	547	79.4		
木毛・木片セメント板		(千枚)	19,389	97.5	20,644	106.5	23,840	115.5	26,788	112.4	26,093	97.4		
気泡コンクリート製品		(千m ³)	1,584	100.6	1,498	94.6	1,287	85.9	1,233	95.8	1,262	102.4		
コンクリート系 プレハブ建築用パネル		(千m ²)	619	86.2	496	80.2	619	124.9	580	93.6	565	97.5		
セメント系固化材		(千t)	8,454	101.9	7,919	93.7	7,688	97.1	7,835	101.9	7,633	97.4		

出典:「経済産業省生産動態統計」(経済産業省)、セメント系固化材はセメント協会

(注) セメント系固化材は販売量を示す

VIII. 市 況

1. 主要都市のセメント価格(普通ポルトランドセメント)

(単位:バラ 円/t、袋 円/25kg)

荷姿	都市名	札幌	仙台	東京	金沢	名古屋	大阪	高松	広島	福岡	那覇
	年度										
バラ	2013	9,500	10,800	10,300	11,100	9,800	9,000	10,100	10,900	10,000	12,000
	2014	9,800	11,100	10,500	11,100	10,000	9,000	10,100	11,100	10,200	12,000
	2015	9,800	11,100	10,500	11,100	10,100	9,000	10,100	11,200	10,300	12,000
	2016	9,800	11,100	10,500	10,700	10,100	9,000	10,100	11,200	10,300	12,100
	2017	9,800	11,100	10,500	10,600	10,100	9,000	10,100	11,200	10,300	12,300
	2018	9,800	11,100	10,700	10,600	10,200	9,200	10,300	11,300	10,500	12,600
	2019	10,200	11,400	11,000	10,700	10,400	9,500	10,600	11,500	10,800	12,800
	2020	10,300	11,400	11,000	10,800	10,400	9,600	10,600	11,500	10,800	12,800
	2021	10,300	11,400	11,000	10,800	10,400	9,900	10,600	11,500	10,800	12,800
	2022	11,600	13,100	12,400	12,100	11,700	11,600	12,100	12,800	12,000	14,400
袋	2013	510	470	440	540	460	390	500	470	440	440
	2014	510	490	440	540	460	390	500	470	470	440
	2015	510	490	440	540	460	390	500	470	470	440
	2016	510	490	440	540	460	390	500	470	470	440
	2017	510	490	440	540	460	390	500	470	470	440
	2018	510	490	440	540	460	390	500	470	470	450
	2019	510	490	440	540	460	390	500	470	470	460
	2020	510	490	440	540	460	390	500	470	470	460
	2021	510	490	440	540	460	390	500	470	470	460
	2022	520	520	470	570	470	400	510	500	480	490

出典:「建設物価」(一般財団法人建設物価調査会)

(注) 各月価格の単純平均値

2. 主要資材価格

製 品		年 度									
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
セメント	(円/t)	10,300	10,500	10,500	10,500	10,500	10,700	11,000	11,000	11,000	12,400
生コン	(円/m ³)	12,520	12,700	13,000	13,000	13,080	13,480	13,930	14,090	14,580	16,370
C重油	(円/ℓ)	70.3	65.4	42.5	37.6	46.6	54.2	52.8	40.3	63.8	72.8
一般炭 (輸入)	(円/t)	10,750	10,080	9,090	8,750	11,380	13,270	11,020	8,380	17,740	48,570
クラフト紙	(円/kg)	133	134	134	134	134	139	139	139	139	164
H形鋼	(円/t)	75,500	80,920	74,920	68,170	76,080	85,170	83,750	76,250	100,250	121,420
異形棒鋼	(円/t)	62,670	64,580	54,170	50,420	61,250	72,420	69,750	67,580	90,330	116,330
フロート板ガラス	(円/m ²)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,220	1,260	1,300	1,520
ストレート アスファルト	(円/t)	96,830	97,500	73,500	60,750	70,250	82,500	79,250	67,750	87,250	112,080

出典：「建設物価」(一般財団法人建設物価調査会)

(注) 価格は年度単純平均、税抜き、基準：東京

セメント：普通ポルトランドセメント、バラ

生コン：呼び強度18N/mm²、スランプ18cm、粗骨材25mm

C重油：陸上、HS、ローリー(～2019年12月)、陸上、硫黄分2.5%以下、ローリー(2020年1月～)

一般炭：出典は財務省貿易統計(通関ベース・CIF価格)

クラフト紙：重袋用クラフト紙、セメント用巻き取り価格

H形鋼：細幅 高200×幅100×厚5.5×厚8mm

異形棒鋼：SD295A・呼び径D16

フロート板ガラス：FL・5、2.18m²以下(特寸)

ストレートアスファルト：針入度60～80、ローリー

IX. 世界のセメント需給

1. 世界主要国のセメント需給(暦年)

(単位:千t)

地域	国名	項目	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
アジア	中国	生産	2,487,734	2,347,961	2,402,950	2,316,250	2,176,670	2,344,306	2,394,708
		消費	2,470,439	2,339,000	2,395,080	2,307,710	2,168,130	2,336,015	2,390,008
		輸入	347	109	70	910	13,630	24,750	33,365
		輸出	13,908	15,753	17,780	12,860	9,040	5,527	3,133
	日本	生産	61,916	59,465	58,978	60,788	60,093	58,335	57,083
		消費	46,421	43,382	41,605	42,213	42,293	41,406	39,251
		輸入	567	348	281	228	115	17	16
		輸出	9,108	10,142	11,536	11,911	10,658	10,323	10,979
	インド	生産	281,875	274,600	289,290	284,950	327,719	338,923	289,957
		消費	269,192	273,620	288,330	283,970	326,827	337,484	288,712
		輸入	1,092	1,160	1,780	1,470	2,340	1,886	1,726
		輸出	9,900	4,340	5,880	2,460	5,933	3,095	2,739
	韓国	生産	52,650	56,490	59,771	59,651	56,380	56,035	51,713
		消費	43,707	50,737	55,756	56,711	51,237	49,483	47,162
		輸入	897	1,158	1,214	891	662	599	512
		輸出	9,525	7,348	5,043	3,389	5,444	6,581	5,283
	インドネシア	生産	60,029	59,860	61,400	69,071	74,946	77,195	64,831
		消費	59,910	61,995	61,046	66,399	69,541	69,996	62,500
		輸入	3,612	3,305	873	9	0	0	0
		輸出	265	1,008	1,603	2,929	5,695	6,517	9,200
台湾	生産	15,801	14,510	13,176	12,237	12,516	13,182	14,356	
	消費	12,563	11,653	10,246	10,174	10,683	11,380	12,106	
	輸入	1,472	1,438	1,434	1,874	2,109	2,325	2,510	
	輸出	3,496	3,262	3,232	2,554	2,379	2,321	2,266	
アメリカ	アメリカ	生産	82,535	84,405	84,695	86,100	87,800	87,233	89,000
		消費	88,835	92,141	94,331	96,595	98,702	99,764	101,716
		輸入	8,392	11,280	13,579	13,497	14,660	15,834	16,735
		輸出	1,404	1,288	1,283	1,035	919	1,024	888
	ブラジル	生産	71,393	65,283	57,560	54,000	53,602	56,611	60,638
		消費	75,930	65,316	57,780	53,700	52,940	54,794	60,530
		輸入	4,998	1,230	600	600	717	610	560
		輸出	322	270	410	130	98	146	268
ヨーロッパ	ロシア	生産	69,139	62,103	54,935	54,678	53,708	57,679	55,985
		消費	71,146	63,460	55,590	55,100	54,060	57,800	56,039
		輸入	4,798	2,903	1,935	2,034	1,578	1,431	1,701
		輸出	1,750	1,624	951	1,027	1,810	1,193	1,266
	イタリア	生産	21,380	20,825	19,300	19,300	19,300	19,240	18,430
		消費	20,099	19,600	18,650	18,710	18,982	18,671	17,850
		輸入	1,195	1,252	1,226	1,357	1,786	1,962	2,128
		輸出	2,502	2,421	1,880	2,034	2,193	2,064	2,300
	ドイツ	生産	32,099	31,160	32,679	33,991	33,655	34,930	36,167
		消費	27,175	26,638	27,505	28,868	28,991	28,751	30,128
		輸入	1,370	1,390	1,395	1,699	1,622	1,198	1,116
		輸出	6,168	6,628	6,532	6,648	6,832	6,577	6,083
	スペイン	生産	14,434	14,323	15,070	16,060	16,568	17,465	16,123
		消費	10,830	11,492	11,160	12,390	13,461	14,719	13,288
		輸入	447	447	360	620	466	1,014	898
		輸出	6,956	9,463	9,860	9,050	8,104	6,169	5,988
	フランス	生産	16,426	15,600	15,934	16,851	16,537	16,710	16,044
		消費	18,165	17,170	17,429	18,120	18,580	19,342	18,053
		輸入	3,251	2,890	3,280	2,890	3,694	4,109	3,821
		輸出	1,250	1,280	1,250	1,280	1,201	1,184	1,105
イギリス	生産	8,958	9,235	9,370	9,359	9,197	9,079	8,046	
	消費	10,568	11,585	12,001	11,796	11,739	11,605	10,381	
	輸入	1,590	1,425	1,503	1,619	1,663	1,727	1,790	
	輸出	3	0	0	0	0	0	0	
世界計	生産	4,259,799	4,081,820	4,140,150	4,068,660	3,991,655	4,168,392	4,170,127	
	消費	4,194,868	4,056,080	4,127,610	4,055,870	3,977,511	4,153,427	4,143,712	

出典:CEMBUREAU、各国セメント協会、Global Cement Report 等

(注) 生産にはクリンカ輸出を含む、一部推定

X. 関連経済指標

1. 国民経済計算（2015暦年連鎖価格）

（単位：億円、％）

年度		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 (速報値)	
項目												
民間最終消費支出		3,059,952 2.9	2,979,417 ▲ 2.6	2,999,983 0.7	2,991,299 ▲ 0.3	3,021,864 1.0	3,023,591 0.1	2,995,428 ▲ 0.9	2,843,766 ▲ 5.1	2,886,796 1.5	2,956,441 2.4	
政府最終消費支出		1,030,883 1.8	1,039,875 0.9	1,062,615 2.2	1,071,875 0.9	1,074,942 0.3	1,086,799 1.1	1,109,733 2.1	1,139,399 2.7	1,178,170 3.4	1,191,106 1.1	
総固定資本形成	民間	住宅	215,497 8.6	197,981 ▲ 8.1	204,154 3.1	212,952 4.3	209,117 ▲ 1.8	199,029 ▲ 4.8	204,045 2.5	188,532 ▲ 7.6	186,493 ▲ 1.1	178,227 ▲ 4.4
		企業設備	819,530 5.4	842,015 2.7	870,900 3.4	877,921 0.8	902,855 2.8	916,868 1.6	906,118 ▲ 1.2	854,169 ▲ 5.7	871,808 2.1	899,269 3.1
		計	1,035,027 6.1	1,039,996 0.5	1,075,054 3.4	1,090,873 1.5	1,111,972 1.9	1,115,897 0.4	1,110,163 ▲ 0.5	1,042,701 ▲ 6.1	1,058,301 1.5	1,077,496 1.8
	公的	280,712 8.5	274,252 ▲ 2.3	270,810 ▲ 1.3	272,186 0.5	273,950 0.6	276,278 0.8	280,812 1.6	294,619 4.9	275,632 ▲ 6.4	267,490 ▲ 3.0	
	合計	1,315,247 6.5	1,314,178 ▲ 0.1	1,345,902 2.4	1,363,029 1.3	1,385,808 1.7	1,391,893 0.4	1,390,912 ▲ 0.1	1,337,643 ▲ 3.8	1,333,436 ▲ 0.3	1,343,198 0.7	
	在庫変動	民間企業	▲ 13,565	2,339	14,104	3,282	18,617	22,242	8,932	▲ 7,627	11,960	23,932
公的企業		307	804	▲ 600	▲ 2,810	791	▲ 706	▲ 84	▲ 943	▲ 668	▲ 1,068	
合計		▲ 13,258	3,143	13,504	472	19,408	21,536	8,848	▲ 8,570	11,292	22,864	
財貨・サービスの純輸出	輸出	850,862 4.4	926,433 8.9	936,167 1.1	968,316 3.4	1,029,649 6.3	1,049,992 2.0	1,025,894 ▲ 2.3	924,007 ▲ 9.9	1,038,838 12.4	1,084,541 4.4	
	輸入	924,847 7.0	960,713 3.9	964,995 0.4	960,539 ▲ 0.5	996,882 3.8	1,026,988 3.0	1,029,420 0.2	964,923 ▲ 6.3	1,033,846 7.1	1,107,808 7.2	
	純輸出	▲ 73,985	▲ 34,280	▲ 28,828	7,776	32,768	23,004	▲ 3,526	▲ 40,915	4,992	▲ 23,267	
国内総支出	実質	5,320,723 2.7	5,301,953 ▲ 0.4	5,394,135 1.7	5,434,791 0.8	5,531,735 1.8	5,545,463 0.2	5,501,377 ▲ 0.8	5,273,758 ▲ 4.1	5,410,368 2.6	5,485,374 1.4	
	名目	5,126,775 2.7	5,234,228 2.1	5,407,408 3.3	5,448,299 0.8	5,557,125 2.0	5,565,705 0.2	5,568,363 0.0	5,375,734 ▲ 3.5	5,506,637 2.4	5,618,835 2.0	
鉱工業生産指数		101.1	100.5	99.8	100.6	103.5	103.8	99.9	90.3	95.5	95.3	
為替レート(円/ドル)		100.23	109.92	120.13	108.37	110.80	110.88	108.68	106.04	112.36	135.40	

出所： 内閣府（2023年6月8日公表値）、経済産業省、日本銀行

（注）1. 下段は前年伸び率

2. 鉱工業生産指数は（2015年=100）

3. 為替レートはインターバンク相場東京市場スポット・レート（中心相場年平均）

2. 建設投資

(単位:億円、%)

項目		年度										
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020 (見込み)	2021 (見込み)	2022 (見通し)	2023 (見通し)
建築	住宅	172,185 13.0	156,221 ▲ 9.3	164,808 5.5	172,209 4.5	175,629 2.0	172,580 ▲ 1.7	167,478 ▲ 3.0	156,800 ▲ 6.4	164,700 5.0	165,400 0.4	167,700 1.4
	非住宅	115,058 19.2	125,678 9.2	130,824 4.1	137,223 4.9	156,860 14.3	153,994 ▲ 1.8	155,383 0.9	145,300 ▲ 6.5	148,200 2.0	158,700 7.1	166,200 4.7
	建築補修 (改装・改修)	- -	- -	75,284 -	73,629 ▲ 2.2	76,103 3.4	78,282 2.9	78,956 0.9	103,200 30.7	112,900 9.4	97,400 ▲ 13.7	107,500 10.4
	計	287,243 15.4	281,899 ▲ 1.9	370,916 31.6	383,061 3.3	408,592 6.7	404,856 ▲ 0.9	401,817 ▲ 0.8	405,300 0.9	425,800 5.1	421,500 ▲ 1.0	441,400 4.7
	(実質)	297,620 12.3	282,466 ▲ 5.1	370,916 31.3	382,078 3.0	399,948 4.7	384,355 ▲ 3.9	372,698 ▲ 3.0	376,278 1.0	375,938 ▲ 0.1	348,715 ▲ 7.2	353,407 1.3
	除 建築補修 (改装・改修)	287,243 15.4	281,899 ▲ 1.9	295,632 4.9	309,432 4.7	332,489 7.5	326,574 ▲ 1.8	322,861 ▲ 1.1	302,100 ▲ 6.4	312,900 3.6	324,100 3.6	333,900 3.0
土木	公共事業	130,016 13.4	124,667 ▲ 4.1	119,549 ▲ 4.1	128,986 7.9	133,094 3.2	135,472 1.8	141,949 4.8	155,400 9.5	150,000 ▲ 3.5	151,000 0.7	151,500 0.3
	公共事業以外	65,738 7.8	68,375 4.0	76,003 11.2	75,352 ▲ 0.9	71,565 ▲ 5.0	77,943 8.9	79,514 2.0	92,900 16.8	90,200 ▲ 2.9	94,400 4.7	91,400 ▲ 3.2
	計	195,754 11.5	193,042 ▲ 1.4	195,552 1.3	204,338 4.5	204,659 0.2	213,415 4.3	221,463 3.8	248,300 12.1	240,200 ▲ 3.3	245,400 2.2	242,900 ▲ 1.0
	(実質)	203,063 8.9	193,623 ▲ 4.6	195,552 1.0	203,824 4.2	199,814 ▲ 2.0	201,372 0.8	204,092 1.4	229,192 12.3	213,133 ▲ 7.0	206,233 ▲ 3.2	204,379 ▲ 0.9
総額	総額	482,997 13.8	474,941 ▲ 1.7	566,468 19.3	587,399 3.7	613,251 4.4	618,271 0.8	623,280 0.8	653,600 4.9	666,000 1.9	666,900 0.1	684,300 2.6
	(実質)	500,683 10.9	476,089 ▲ 4.9	566,468 19.0	585,902 3.4	599,762 2.4	585,727 ▲ 2.3	576,790 ▲ 1.5	605,470 5.0	589,071 ▲ 2.7	554,948 ▲ 5.8	557,787 0.5
	除 建築補修 (改装・改修)	482,997 13.8	474,941 ▲ 1.7	491,184 3.4	513,770 4.6	537,148 4.6	539,989 0.5	544,324 0.8	550,400 1.1	553,100 0.5	569,500 3.0	576,800 1.3
政府	政府	183,684 14.4	186,104 1.3	202,048 8.6	209,862 3.9	217,800 3.8	215,910 ▲ 0.9	224,802 4.1	244,300 8.7	233,900 ▲ 4.3	234,100 0.1	239,400 2.3
	(実質)	190,779 11.8	186,757 ▲ 2.1	202,048 8.2	209,223 3.6	212,604 1.6	203,743 ▲ 4.2	207,114 1.7	225,416 8.8	207,694 ▲ 7.9	196,531 ▲ 5.4	199,393 1.5
	除 建築補修 (改装・改修)	183,684 14.4	186,104 1.3	188,764 1.4	196,429 4.1	204,604 4.2	202,861 ▲ 0.9	210,739 3.9	225,100 6.8	214,600 ▲ 4.7	217,900 1.5	221,700 1.7
民間	民間	299,313 13.4	288,837 ▲ 3.5	364,420 26.2	377,537 3.6	395,451 4.7	402,361 1.7	398,478 ▲ 1.0	409,300 2.7	432,100 5.6	432,800 0.2	444,900 2.8
	(実質)	309,904 10.4	289,332 ▲ 6.6	364,420 26.0	376,679 3.4	387,158 2.8	381,984 ▲ 1.3	369,646 ▲ 3.2	380,054 2.8	381,377 0.3	358,417 ▲ 6.0	358,394 0.0
	除 建築補修 (改装・改修)	299,313 13.4	288,837 ▲ 3.5	302,420 4.7	317,341 4.9	332,544 4.8	337,128 1.4	333,585 ▲ 1.1	325,300 ▲ 2.5	338,500 4.1	351,600 3.9	355,100 1.0

出所: 国土交通省(2022年10月)、建設経済研究所(2023年4月)

(注)1. 実質値は2015年度基準 2. 下段は前年伸び率

3. 各項目の合計は必ずしも一致しない 4. 建築補修(改装・改築)投資額については2015年度より計上

3. 建設工事受注、公共工事前払金保証関係請負額、建築着工

(単位:百万円、%、千㎡、戸)

項目		年度									
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
GC国内工事受注額	公共	3,439,061 31.2	4,227,154 22.9	3,568,450 ▲ 15.6	3,868,455 8.4	3,659,897 ▲ 5.4	3,112,638 ▲ 15.0	3,013,980 ▲ 3.2	3,905,478 29.6	3,349,675 ▲ 14.2	3,704,486 10.6
	民間	8,482,779 14.2	8,892,769 4.8	9,596,314 7.9	10,087,852 5.1	10,150,183 0.6	11,626,854 14.5	10,611,375 ▲ 8.7	10,096,406 ▲ 4.9	10,926,694 8.2	11,635,718 6.5
	合計	12,400,801 17.8	13,590,315 9.6	13,677,959 0.6	14,475,335 5.8	14,342,519 ▲ 0.9	15,210,241 6.0	14,129,432 ▲ 7.1	14,521,781 2.8	14,735,017 1.5	15,885,181 7.8
公共工事前払金保証関係請負額		14,571,116 17.7	14,522,243 ▲ 0.3	13,967,768 ▲ 3.8	14,539,482 4.1	13,908,073 ▲ 4.3	14,068,014 1.1	15,025,453 6.8	15,365,760 2.3	14,050,279 ▲ 8.6	13,993,700 ▲ 0.4
建築物着工床面積	居住用	92,198 10.5	78,179 ▲ 15.2	79,436 1.6	82,853 4.3	79,717 ▲ 3.8	80,063 0.4	76,954 ▲ 3.9	69,378 ▲ 9.8	74,413 7.3	71,824 ▲ 3.5
	非居住用	56,438 8.5	52,612 ▲ 6.8	49,988 ▲ 5.0	51,334 2.7	53,313 3.9	51,016 ▲ 4.3	47,979 ▲ 6.0	44,921 ▲ 6.4	48,055 7.0	46,899 ▲ 2.4
	合計	148,636 9.7	130,791 ▲ 12.0	129,424 ▲ 1.0	134,187 3.7	133,029 ▲ 0.9	131,079 ▲ 1.5	124,933 ▲ 4.7	114,300 ▲ 8.5	122,468 7.1	118,722 ▲ 3.1
新設住宅	戸数	987,254 10.6	880,470 ▲ 10.8	920,537 4.6	974,137 5.8	946,396 ▲ 2.8	952,936 0.7	883,687 ▲ 7.3	812,164 ▲ 8.1	865,909 6.6	860,828 ▲ 0.6
	床面積	87,313 9.9	74,007 ▲ 15.2	75,592 2.1	78,705 4.1	75,829 ▲ 3.7	76,573 1.0	73,107 ▲ 4.5	66,299 ▲ 9.3	71,161 7.3	68,651 ▲ 3.5

出所: 国土交通省、公共工事前払金保証関係請負額は各保証事業者

(注) 1. 下段は前年伸び率

2. 「GC国内工事受注額」の合計には駐留軍・外国公館、小口工事を含む

4. 主要国の建設投資と建設業

項目	日本	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	韓国
名目GDP(兆円)	535.5	2,230.8	295.9	281.9	412.2	174.0
建設投資額(兆円)	60.9	194.1	28.4	33.3	46.5	26.4
平均増加率(20年/15年)(%)	1.5	4.1	2.4	1.4	5.5	4.1
同対GDP比(%)	11.4	8.7	9.6	11.8	11.3	15.2
建設業者数(千社)	474	847	342	694	383	83
就業者数(全産業)(千人)	67,100	147,795	32,523	26,995	41,717	27,024
建設就業者数(千人)	4,940	11,269	2,209	1,797	2,277	2,016
全就業者に占める割合(%)	7.4	7.6	7.3	6.7	5.5	7.5

出典: 「建設業デジタルハンドブック」(一般社団法人日本建設業連合会)

(注) 1. 調査年は2020年、日本の名目GDP及び建設投資額は年度値、建設業者数は年度末時点

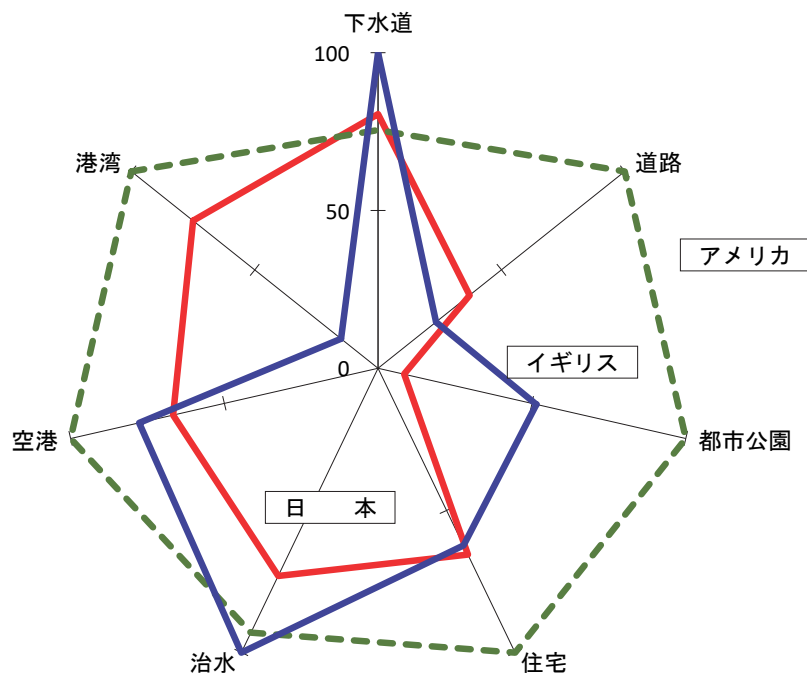
2. ドイツの建設業者数にはレンタル業者を含む

3. 為替レート(2020年期中平均) 1ドル=106.77円、1ポンド=137.45円、1ユーロ=122.40円、1ウォン=0.090円

4. 建設投資額(除日本): 総固定資本形成のうち、住宅、住宅以外の建物及び構築物の計

5. 社会資本整備の状況

(1) 国際比較



(注) グラフは下表から日本、アメリカ、イギリスを抽出し、各指標の最高値を100として指数化した

分野	下水道	道路	都市公園	住宅	治水	空港	港湾
指標	下水道処理人口普及率	自動車1万台当たり高規格幹線道路延長	都市公園一人当たり面積	住宅一人当たり床面積	堤防等整備率	主要都市空港の滑走路数	水深16m級の岸壁供用バース数
日本	80.6%	1.47km	4.4m ²	40m ²	73%	6	15
アメリカ	75.5%	3.97km	52.3m ²	61m ²	93%	9	20
イギリス	100.0%	0.93km	26.9m ²	38m ²	100%	7	3
ドイツ	97.1%	2.65km	27.9m ²	46m ²	—	2	39
フランス	81.1%	2.97km	11.6m ²	43m ²	100%	7	6

【調査年】

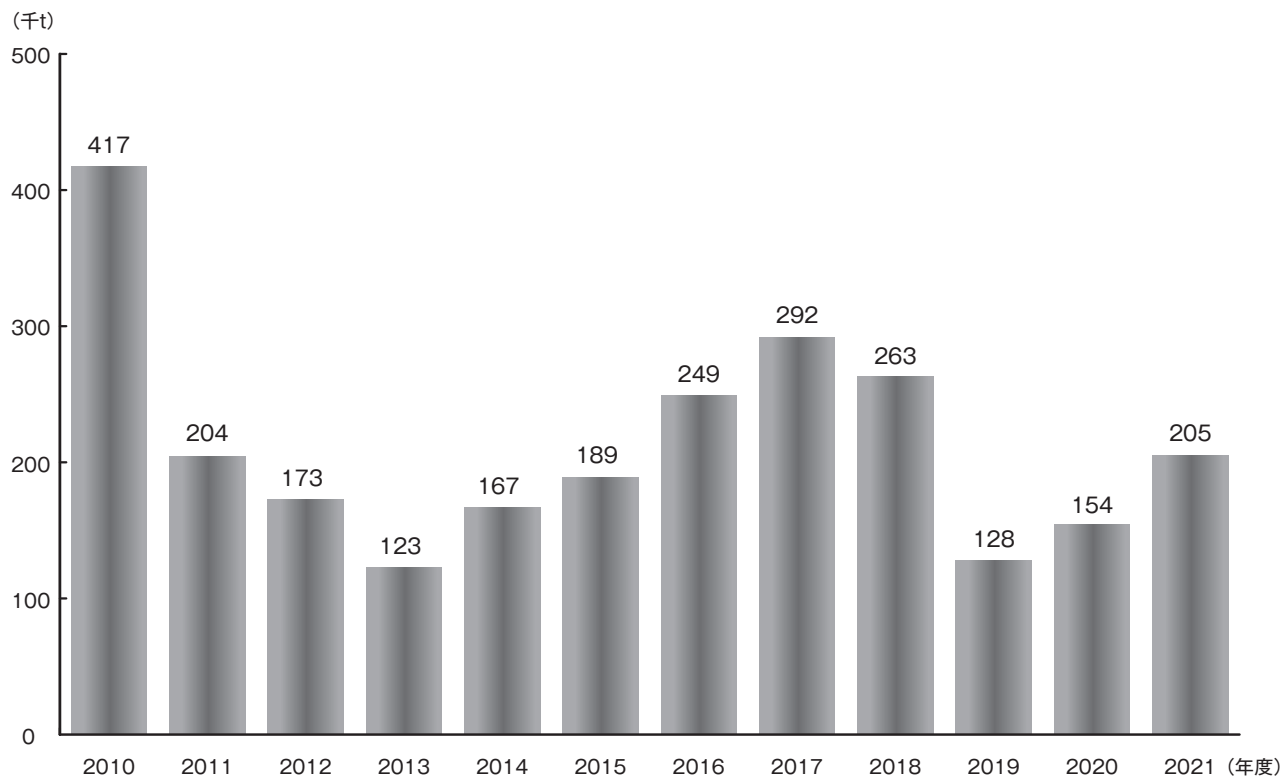
日本	21年度末	16年度末	22年	18年	22年3月末	22年	20年度末
アメリカ	12年	16年	07年	17年	12年	22年	16年
イギリス	14年	16年	97年	17年	83年	22年	16年
ドイツ	16年	16年	07年	10年	—	22年	16年
フランス	18年	16年	09年	13年	88年	22年	16年

【備考】

日本	—	—	東京区部	—	荒川	東京・千葉	—
アメリカ	—	—	ワシントンD.C	—	ミシシッピ川	ニューヨーク	—
イギリス	—	—	ロンドン	—	テムズ川	ロンドン	—
ドイツ	—	—	ベルリン	—	—	ベルリン	—
フランス	—	—	パリ	—	セーヌ川	パリ	—

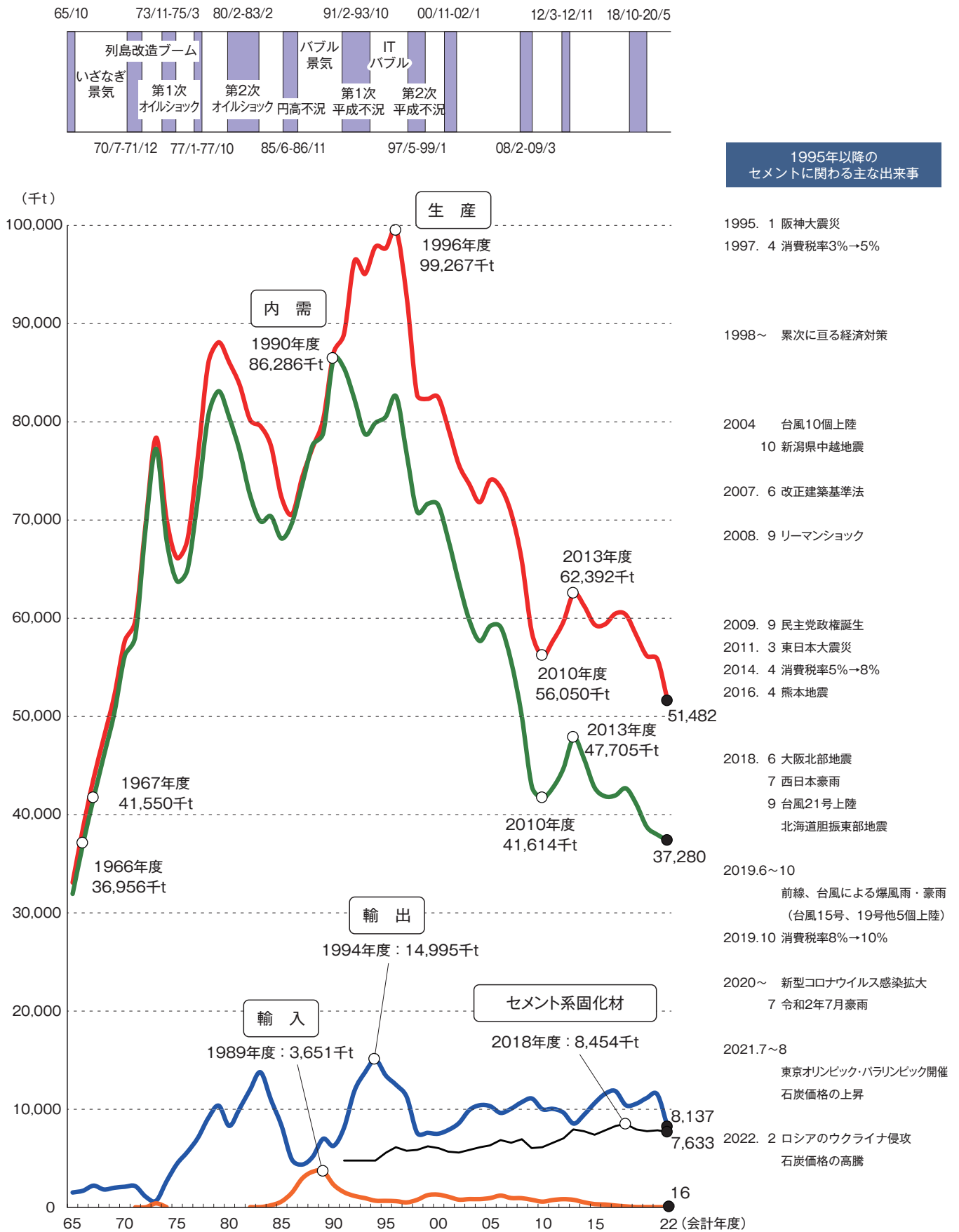
出典：国土交通白書2022(国土交通省)

(2) ダム向セメント納入量



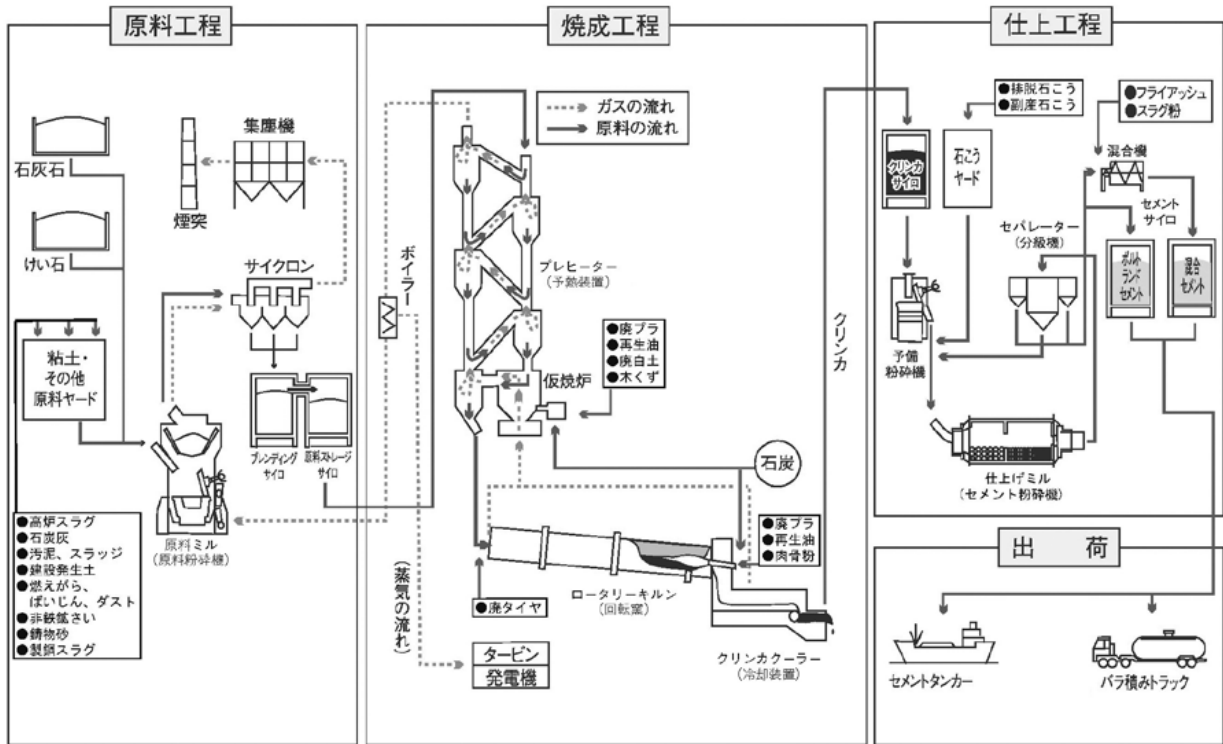
主な ダム 名	湯西川 (栃木)	シューパロ (北海道)	第二浜田 (島根)	津軽 (青森)	五ヶ山 (福岡)	五ヶ山 (福岡)	伊良原 (福岡)	八ッ場 (群馬)	八ッ場 (群馬)	栂川 (香川)	成瀬 (秋田)	成瀬 (秋田)
	シューパロ (北海道)	湯西川 (栃木)	津軽 (青森)	第二浜田 (島根)	金出地 (兵庫)	厚幌 (北海道)	サンル (北海道)	サンル (北海道)	小石原川 (福岡)	川上 (三重)	川上 (三重)	立野 (熊本)
	当別 (北海道)	億首 (沖縄)	与布土 (兵庫)	金出地 (兵庫)	鶴田 (鹿児島)	伊良原 (福岡)	八ッ場 (群馬)	平瀬 (山口)	新桂沢 (北海道)	小石原川 (福岡)	玉来 (大分)	安威川 (大阪)

セメント需給の推移



(注) 1. 1992年度以降の生産には輸出用クリンカ等を含む
 2. 2006年度以降エコセメントを含む
 3. セメント系固化材は1991年度より調査開始

セメントの製造工程



JISセメントの種類

セメントの種類		混合材 (質量%)	少量混合成分 ⁽¹⁾ (質量%)
ポルトランドセメント [JIS R 5210]	普通	—	5以下
	早強	—	
	超早強	—	—
	中庸熱	—	
	低熱	—	
	耐硫酸塩	—	
高炉セメント [JIS R 5211]	A種	5を超え30以下	クリンカ、せっこう 及び少量混合成分 の含量に対し、 質量で5以下 ⁽²⁾
	B種	30を超え60以下	
	C種	60を超え70以下	
シリカセメント [JIS R 5212]	A種	5を超え10以下	
	B種	10を超え20以下	
	C種	20を超え30以下	
フライアッシュセメント [JIS R 5213]	A種	5を超え10以下	
	B種	10を超え20以下	
	C種	20を超え30以下	
エコセメント [JIS R 5214]	普通	—	5以下 ⁽³⁾
	速硬	—	—

(注) 1. 高炉スラグ、シリカ質混合材、フライアッシュ、石灰石
 2. 混合セメントの場合は主混合材(例えば、高炉セメントでは高炉スラグ)を除く
 3. 石灰石に限定

セメント協会加盟会社一覧

- 八戸セメント株式会社
本社 031-0813 青森県八戸市大字新井田字下鷹待場7-1 TEL0178-33-0111
- 日鉄高炉セメント株式会社
本社 803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町16 TEL093-563-5100
- 日鉄セメント株式会社
本社 050-8510 北海道室蘭市仲町64 TEL0143-44-1693
東京支店 103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-12(バンセイ室町ビル) TEL03-3279-0581
- 東ソー株式会社
東京本社 105-8623 東京都港区芝3-8-2(芝公園ファーストビル) TEL03-5427-5100
南陽事業所 746-8501 山口県周南市開成町4560 TEL0834-63-9800
- 株式会社トクヤマ
本社 745-8648 山口県周南市御影町1-1 TEL0834-34-2000
セメント部門 101-8618 東京都千代田区外神田1-7-5(フロントプレイス秋葉原) TEL03-5207-2520
- 琉球セメント株式会社
本社 901-2123 沖縄県浦添市西洲2-2-2 TEL098-870-1080
- 荻田セメント株式会社
本社 820-0018 福岡県飯塚市芳雄町7-18 TEL0948-22-3604
- 太平洋セメント株式会社
本社 112-8503 東京都文京区小石川1-1-1(文京ガーデン ゲートタワー) TEL03-5801-0333
- 敦賀セメント株式会社
本社 914-8686 福井県敦賀市泉2-6-1 TEL0770-22-1100
- 株式会社デイ・シイ
本社 210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町8(パレール三井ビルディング) TEL044-223-4751
- デンカ株式会社
本社 103-8338 東京都中央区日本橋室町2-1-1(日本橋三井タワー) TEL03-5290-5055
- 麻生セメント株式会社
本社 814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-4-27(AIビル) TEL092-833-5100
- UBE三菱セメント株式会社
本社 100-8521 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル TEL03-6275-0330
- 明星セメント株式会社
本社 941-0064 新潟県糸魚川市上刈7-1-1 TEL025-552-2011
- 日立セメント株式会社
本社 317-0062 茨城県日立市平和町2-1-1 TEL0294-22-2111
東京事務所 171-0033 東京都豊島区高田3-31-5(マルカブビル) TEL03-3984-4158
- 住友大阪セメント株式会社
本社 105-8641 東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル) TEL03-6370-2700

ISBN978-88175-177-0 C0060

セメントハンドブック 2023年度版

2023年6月22日発行

編集・発行 一般社団法人セメント協会

104-0041 東京都中央区新富2-15-5

TEL 03(5540)6171(代)

URL:<https://www.jcassoc.or.jp>

印刷・製本 エクセルアート株式会社

ご利用の際には、出典を明記してください。

Copyright © 2023 JAPAN CEMENT ASSOCIATION All Rights Reserved.

舗装を進化させる新技術!

ポーラスコンクリート

排水機能を持ち低騒音を実現

1DAY PAVE

1日で交通開放が可能なコンクリート舗装

ダイヤモンドラインディング工法

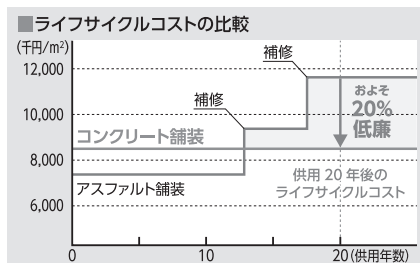
表面性状を回復させる優れた補修工法

提案します
耐久性に優れたコンクリート舗装は、
次世代につながる資産です。

コンクリート舗装6つの特長

ライフサイクルコストの低減

アスファルト舗装に比べて、ライフサイクルコスト(生涯費用:初期コスト+維持管理コスト)が低減できます。



既存コンクリート舗装のライフサイクルコスト調査結果報告書 R24 2009年1月の調査集計より

高い耐久性

耐久性が極めて高く長寿命。修繕の必要も少ないため、維持管理の合理化やそれに伴う環境負荷も軽減できます。



約50年間、大規模補修無しで供用している国道20号のコンクリート舗装区間(1962年施工)

路面温度の低減

アスファルト舗装に比べて最大で10℃程度の路面温度低減効果があります。都市のヒートアイランド対策に寄与します。



大型車の燃費向上

コンクリート舗装は、走行抵抗が少ないため、大型車の走行で燃費を0.8%~4.8%節約できます。CO₂排出量の削減に貢献します。



走行抵抗試験を成田空港内誘導路(2006年)、国総研試走路・道東自動車道(2007年)にて実施。走行抵抗がアスファルト舗装よりも6~20%程度小さいという結果が得られています。

材料の安定供給

コンクリート舗装の主材であるセメントは、国産材料で生産されるため、安定供給が可能です。

セメント工場は北海道から沖縄までの●印の30ヶ所に立地。
中継基地(SS)は全国各地の約340ヶ所に立地。



廃棄物の有効活用

セメントは、建設残土や下水汚泥といった廃棄物・副産物を利用して生産されています。資源循環型社会構築に貢献します。



セメント工場では、廃タイヤや廃木材などの廃棄物を有効に生産工程に組み入れ、原料や熱エネルギーの一部として活用しています。

詳しくはセメント協会WEBサイト
www.jcassoc.or.jpをご覧ください

セメント協会

検索

TOP ページ→

提案します コンクリート舗装

こちらのQRコードからアクセスできます→





CEMENT HANDBOOK 2023